

# 福井県文書館年報

第22号

(令和6年度事業実績)

福井県文書館



# 目 次

I	文書館の概要	
1	設置の目的	1
2	建設の経緯	1
3	沿 革	2
4	施設の概要	3
II	令和6年度事業の概要	
1	組 織	4
2	令和6年度の主な事業内容	4
	(1) 一般管理運営	
	ア 文書館運営懇話会	4
	イ 収集資料のくん蒸業務	5
	ウ 情報システム	5
	(2) 調査研究事業	
	ア 文書館アドバイザーの設置	6
	イ 「福井県文書館研究紀要 第22号」の発刊	6
	ウ 「福井藩士履歴13 福井県文書館資料叢書21」の発刊	6
	エ 資料所在確認調査	7
	(3) 収集保存事業	
	ア 収蔵資料数	9
	イ 歴史的公文書収集状況	9
	ウ 古文書関係	10
	(4) 閲覧利用事業	
	ア 月別文書館利用者数	16
	イ 文書等の掲載・放映等	17
	ウ 文書等貸出	20
	(5) 普及啓発事業	
	ア 講座・講演会等の開催	21
	イ 閲覧室展示等	22
	ウ 教育機関との連携	24
	エ 刊行物	25
3	令和6年度「文書館運営基本方針」および「取組と達成目標」	
	(1) 令和6年度 文書館運営基本方針	26
	(2) 令和6年度 取組と達成目標（実績）	27
4	福井県文書館業務日誌	28

5	メディア掲載記録	
(1)	新聞掲載記録	31
(2)	テレビ・ラジオの放送記録	31
III	関係法令等	
1	公文書館法	32
2	福井県文書館の設置および管理に関する条例	33
3	福井県文書館の設置および管理に関する条例施行規則	36
4	福井県文書館規程（抄）	39
5	福井県文書館における文書等の収集および保存に関する要綱	40
6	福井県文書館文書等利用要綱	43
7	福井県文書館が保存する文書等の一般の利用に関する要綱	46
8	「デジタルアーカイブ福井」参加要項	48
	利用案内	51

# I 文書館の概要

## 1 設置の目的

福井県文書館は、県に関する歴史的な資料として重要な公文書、古文書その他の記録を収集し、保存し、県民の利用に供するとともに、これに関連する調査、研究等を行い、もって学術の振興および文化の向上に寄与するために設置する施設である。この設置目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 文書等の収集、整理および保存
- (2) 文書等の閲覧の実施
- (3) 文書等に関する調査および研究
- (4) 文書等に関する知識の普及および啓発
- (5) その他、文書館の設置の目的にふさわしい業務

## 2 建設の経緯

平成7年度	「福井県立公文書館（仮称）基本計画」策定（平成8年3月）
平成8年度	福井県立図書館との併設を決定
平成9年度	福井県立図書館・福井県立公文書館（仮称）基本設計 埋蔵文化財試掘調査
平成10年度	福井県立図書館・福井県立公文書館（仮称）実施設計 埋蔵文化財発掘調査
平成11年度	埋蔵文化財発掘調査 土地造成着工
平成12年度	土地造成完了 用地取得 起工式（平成12年11月）
平成13年度	福井県立公文書館（仮称）を福井県文書館とする
平成14年度	建物本体工事完成（平成14年8月） 外構工事完成（平成14年11月） 開館（平成15年2月1日）

### 3 沿革

年 度	事 項
平成 14 年度	福井県文書館の設置および管理に関する条例施行
15 年度	福井県立図書館・県文書館開館記念式典、開館記念講演会を開催（2月） 記録資料アドバイザー、資料調査員を設置（4月） 古文書入門講座、古文書読解講座をスタート（6月、10月） 福井県文書館運営懇話会を設置（3月） 「福井県文書研究紀要」「文書館だより」の創刊（3月）
16 年度	福井豪雨により被災した資料の救出を市町教育委員会等呼びかけ。水損資料群の応急処置を実施（7月）
17 年度	出前授業をスタート（県立羽水高等学校）（7月） 全国歴史資料保存利用機関連絡協議会全国（福井）大会を開催（11月）
18 年度	古文書読解グループ活動開始（4月） 閲覧室における公文書・古文書の原本展示をスタート（5月） 資料保存研修会を初開催（7月）
19 年度	開館5周年記念講演会を開催（2月） 文書館情報システムをリニューアル（3月）
20 年度	展示で使用したパネルや複製シートの貸出しを開始（4月）
21 年度	中学校と連携し郷土新聞づくりの講座を開始（8月）
22 年度	薬剤によるくん蒸をやめ、二酸化炭素による殺虫処理を導入（4月） 文書館子どもウイーク実施（7月）
23 年度	累計利用（入場）者数が10万人を突破（12月）
24 年度	福井県教育委員会行政組織規則改正。福井県立図書館の附置機関となる。（4月） 国文学研究資料館と共催で「アーカイブズ・カレッジ短期コース」を開催（11月） 開館10周年記念講演会、企画展・パネル展等を開催（1～3月）
25 年度	福井大学教育地域科学部と連携した「地域史実践研究プログラム」実施（4～9月） 文書館情報システムをリニューアル（3月）
29 年度	資料所在確認調査を5か年計画で開始 国立公文書館所蔵資料展「明治日本とふくいの軌跡」開催（1月） 累計利用（入場）者数が20万人を突破（2月）
30 年度	文書館情報システムをリニューアル（稼働は31.4.1） 福井県行政資料等管理規程改正、「インターネット資料」の保存・公開開始（3月）
令和 元 年度	福井県文書規程改正、歴史的公文書の収集に関する文書館長の権限を強化（4月） 福井県立図書館保管であった松平文庫を福井県文書館寄託に変更（11月）
2 年度	他館資料を含む越前松平家資料群を、デジタルアーカイブ福井で一括公開（4月） 文化庁長官裁定制度により、明治期の地元新聞のデジタル資料の一部をデジタルアーカイブ福井で公開（4月）
3 年度	福井県立図書館・文書館・ふるさと文学館が NPO 法人知的資源イニシアティブ（IRI）主催「Library of the Year 2021」優秀賞を受賞（12月）
4 年度	記録資料アドバイザーの職務を拡大し文書館アドバイザーに変更（4月） 開館20周年記念講演会、パネル展、ボランティア表彰式等の開催（1～3月） 資料所在確認調査（第2期）を5か年計画で開始
5 年度	持ち込みカメラによる撮影可能な資料の範囲を拡大（3月）
6 年度	デジタルアーカイブジャパン推進委員会（事務局：内閣府知的財産戦略推進事務局）主催「デジタルアーカイブジャパン・アワード2024」を受賞（8月） 文書館情報システムをリニューアル（稼働は7.4.1）

#### 4 施設の概要

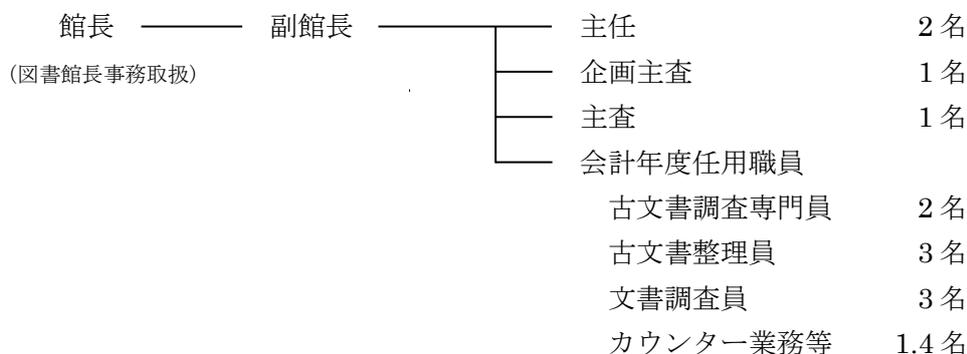
設置場所	福井市下馬町 51-11
敷地面積	70,246 m <sup>2</sup>
施設形態	福井県立図書館との併設
施設規模	延床面積 18,436 m <sup>2</sup> (文書館 3,119 m <sup>2</sup> 、図書館・ふるさと文学館 15,317 m <sup>2</sup> )
建物構造	鉄骨造および鉄筋コンクリート造 地上 2 階 (図書館書庫地上 5 階)、地下 1 階
書架延長	7,554 m (文書館のみ)

#### 主な施設

階	部屋名	面積 (m <sup>2</sup> )	主な使用目的
1	閲覧室	113	利用者が文書等の閲覧を行う
1	研修室	82	古文書読解講座等の講座を開催
1	事務室	202	文書館職員の執務室
1	副館長室		副館長の執務室
1	調査研究室		収集した公文書、古文書等の整理、補修、目録作成
1	荷解室	66	収集した公文書、古文書等の梱包を解く
1	くん蒸室	23	収集した公文書、古文書等の殺虫、殺カビを行う
1	撮影室	57	収集した公文書、古文書等の撮影、デジタル画像化を行う
1	第 1 書庫	498	歴史的公文書を保存する
1	第 4 書庫		古文書複製本を保存する
2	第 2 書庫	536	歴史的公文書を保存する
2	第 3 書庫		行政資料を保存する
2	一般書庫 (フィルム庫)	68	マイクロフィルム等を保存する
2	貴重書庫	178	収集した古文書原本を保存する
便所、廊下、機械室等		1,296	
合計		3,119	

## Ⅱ 令和6年度事業の概要

### 1 組織



※ 副館長、主任1名、古文書調査専門員1名は国立公文書館の認証アーキビスト（令和3年1月、5年1月認証）

※ 平成24年4月1日～ 文書館は図書館の附置機関

### 2 令和6年度の主な事業内容

#### (1) 一般管理運営

##### ア 文書館運営懇話会

文書館の利用推進を図るにあたり、デジタル歴史情報の提供、各種講座、講演会等、文書館の歴史的資料の利用に関する施策を効果的に実施するため、県民から幅広い意見を聴取することを目的とする。

##### 福井県文書館運営懇話会委員

分野	氏名
一般	大橋 重信
〃	平井 衣美
〃	八木 千代
学校関係	中村 賢
市町関係	釣部 由紀子
〃	坂東 佳子

##### 運営懇話会

日時 令和6年12月5日（木）14：00～15：00

場所 福井県立図書館 大会議室

内容

- ・令和6年度文書館運営基本方針について
- ・令和6年度の実施事業について
- ・その他

## イ 収集資料のくん蒸業務

くん蒸方式	実施年月日	使用薬剤	業務形態
被覆くん蒸 〔大型ファスナー バッグ使用〕	令和6年8月5日(月) ～8月19日(月)	二酸化炭素 (えきたんくん)	委託

## ウ 情報システム（令和元年度運用開始）

### (ア) 特徴

- ・3館（文書館、図書館、ふるさと文学館）に加え、県内の他機関・高等学校・市役所収蔵資料の画像公開も進めている。
- ・収蔵資料の古文書・写真・新聞約55,000件の画像約704,000点をWeb上に公開（令和6年度末）。
- ・画像に加えてデジタル資料（県報や行政刊行物のPDFなど）もダウンロード可能。
- ・福井の人物文献検索が可能。
- ・図書館システムとの連携強化により、目録情報から関連する書誌情報へジャンプすることが可能。



### (イ) 館内サービスの充実

- ・文書館閲覧室においては、古文書・写真・新聞約174,000件の画像約2,206,000点が閲覧可能（令和6年度末）。

### (ウ) ホームページ

- ・パソコンだけでなく、タブレット端末やスマートフォンの画面に最適化して表示可能。
- ・全ページをHTTPからHTTPSに移行し、セキュリティを強化。
- ・文字の拡大・縮小、ページの背景色や文字色の変更といったアクセシビリティ機能を強化。



### (エ) 機関等とのデータ連携

- ・国立公文書館デジタルアーカイブとの連携
- ・国会図書館サーチとの連携
- ・ジャパンサーチとの連携
- ・「みんなで翻刻」との連携



（画面は令和6年5月のもの）

## (2) 調査研究事業

### ア 文書館アドバイザーの設置

文書館が実施する事業の的確な実現を図るため設置する。

#### (ア) 文書館アドバイザー（令和6年4月1日現在）

分野	現職	氏名
中世史	奈良大学教授	外岡 慎一郎
近世史	明治大学教授	野尻 泰弘
近現代史・アーカイブズ学	慶應義塾大学准教授	福島 幸宏
公文書	国立公文書館総務課デジタル推進室長	八日市谷 哲生

#### (イ) アドバイザー会議

日時 令和6年10月25日（金）13：30～15：00

場所 福井県立図書館大会議室

報告 1) 令和5年度の実績  
2) 令和6年度の主な取組

議題 1) システムのリプレイス  
2) 歴史的公文書の公開  
3) テキストデータの取り扱い

### イ 「福井県文書館研究紀要 第22号」の発刊

#### 目次

##### 福井県文書館講演

天然痘と闘った人々ー種痘伝来・福井・全国ー 青木 歳幸

##### 論文

福井藩の郡奉行に関する基礎的研究 長野 栄俊

福井藩の御水主頭の歴代就任者について 山本 政一郎

##### 研究ノート

“さし腹”としての金津喧嘩 堀井 雅弘

「明治の大合併」で成立した町村名とその由来

ー旧福井県庁文書「新村撰定事由調」を中心にー 田川 雄一

##### 資料紹介

福井県文書館所蔵佐久高士収集文書について (1) 橘 悠太

### ウ 「福井藩士履歴 13 福井県文書館資料叢書 21」の発刊

当館に寄託されている「松平文庫」のなかで、下級家臣団の約500家（明治以降のいわゆる卒身分に相当する新番格以下に列する藩士の家系）および下級卒や町医などのうち藩から特別に給禄を支給された者の人事記録を翻刻、編集したもの。

## 目次

口絵

凡例

- 一 新番格以下 キ
- 二 新番格以下 ミ
- 三 新番格以下 シ
- 四 新番格以下 ヒ
- 五 新番格以下 モ
- 六 新番格以下 セ
- 七 新番格以下 ス
- 八 新番格以下増補雑輩
- 九 雑輩之類剝札

解説 『福井藩士履歴』に登場する奥向女中ともうひとつの履歴 柳沢 芙美子

参考資料

## エ 資料所在確認調査

福井県史編さん事業で調査した、あるいは執筆に利用した古文書資料のうち、所在が分からないものが一定数存在する。そのため、平成 29 年度から令和 3 年度にかけて、文書館では資料所在確認調査を行った。しかし、宛先不明や、返信のないままのアンケートもあった。そこで、令和 4 年度から 5 か年計画で第 2 期の調査を開始している。

### 令和 4 年度当初の計画（5 か年計 1,770 件）

年度	調査対象地域	第 1 期の調査年度	対象数
令和 4 年度	美浜町・高浜町・おおい町・若狭町	平成 29～令和元年度	240
令和 5 年度	敦賀市・小浜市	平成 29～令和元年度	385
令和 6 年度	鯖江市・越前市・池田町・南越前町	平成 30 年度	311
令和 7 年度	大野市・勝山市・あわら市・坂井市	令和 2 年度	433
令和 8 年度	福井市・永平寺町・越前町	平成 30～令和 3 年度	401

### 調査方法（アンケート）

対象地域である、鯖江市・越前市・池田町・南越前町の 4 市町の資料群（E：武生市 F：鯖江市 G：今立郡 H：南条郡）を対象に、資料の所蔵者に対して郵送によるアンケート調査を実施し、返信のない所蔵者については電話で調査を実施した。複数資料群を所有する所有者がいたり、協力機関との情報交換の中で所蔵情報の変更が確認されたりすることもあり、調査結果の返信数と回答数が一致しないところがある。

### アンケート内容

質問 1 古文書等の資料が残っているかどうか

質問 2 福井県史の編さん以後、古文書等の資料が調査されたかどうか

質問 3 資料の調査を希望するかどうか

## 調査方法（協力機関との連携）

当館による事前調査の後、各市町で古文書等の資料の保存や収集などに関する業務を担当する部署や施設の担当者との協議を実施した。

### 協力機関

歴史博物館

一乗谷朝倉氏遺跡博物館

越前市史編さん室

武生公会堂記念館

越前市中央図書館

今立図書館

鯖江市まなべの館

南越前町教育委員会

南越前町河野図書館

紙の文化博物館

## 調査結果（令和7年3月31日現在）

### 発送数・返信状況

	E 武生市	F 鯖江市	G 今立郡	H 南条郡
返信あり・電話連絡可能	56	55	19	20
返信なし・宛先不明・電話連絡不可能	26	5	23	32
全発送数	82	60	42	52

### 質問1 古文書等の資料が残っているかどうか

	E 武生市	F 鯖江市	G 今立郡	H 南条郡
はい	35	31	13	15
いいえ	2	0	1	2
わからない	19	24	5	3

### 質問2 福井県史の編さん以後、古文書等の資料が調査されたかどうか

	E 武生市	F 鯖江市	G 今立郡	H 南条郡
はい	14	7	1	3
いいえ	23	20	11	10
わからない	19	28	7	7

### 質問3 資料の調査を希望するかどうか

	E 武生市	F 鯖江市	G 今立郡	H 南条郡
はい	6	4	0	2
いいえ・無回答	50	51	19	18

### (3) 収集保存事業

#### ア 収蔵資料数 (令和7年3月31日現在)

	所蔵文書等	目録の公開状況	公開率
歴史的公文書 (冊)	73,122	71,297	98%
古文書 (点)	295,901	201,693	68%
行政刊行物・図書等 (冊)	10,363	10,363	100%
計	379,386	283,353	75%

※ 古文書の点数には、原本のほか複製本・画像のみ収蔵する資料の数を含む。

#### イ 歴史的公文書収集状況

##### 令和6年度 廃棄対象文書および歴史的公文書収集結果一覧 (単位：冊)

部 局	廃棄対象 文書数	収集 文書数	保存年限別内訳				
			35年 20年	10年	7年 5年	3年	1年
総務部	1,818	284	51	20	204	9	
未来創造部	805	122	3	18	101		
防災安全部	662	72	11	14	26	21	
交流文化部	809	142	8	3	120	11	
エネルギー環境部	817	71	3	46	20	2	
健康福祉部	3,110	177	41	28	107	1	
産業労働部	1,551	194	44	23	121	6	
農林水産部	2,226	196	54	37	105		
土木部	1,844	113	23	21	66	3	
会計局	1,918	2	2				
知事部局計	15,560	1,373	240	210	870	53	
教育庁	1,600	98	14	14	69	1	
選挙管理委員会事務局	44	3	2	1			
監査委員事務局	113						
人事委員会事務局	94	1	1				
労働委員会事務局	53	2			2		
行政委員会計	304	6	3	1	2		
出先機関計	31,772	85	17	8	52	8	
総計	49,236	1,562	274	233	993	62	

※ 令和6年3月31日付で保存年限満了を迎えたものを対象に計上している。

※ その他、移管等により18冊(公安委員会、警察本部)の公文書の受入を行った。

ウ 古文書関係

(ア) 収蔵資料群 (目録公開済の原本) (平成15年度～令和6年度)

資料群番号	資料群名	出所	資料群の性格	点数	備考
A0006	福山正人家	足羽郡安保村	村方文書	26	移管
A0027	片岡五郎兵衛家	足羽郡合谷村	中世新開氏関係文書、 福井藩大庄屋文書	982	寄託
A0029	森永与右衛門家	吉田郡殿下村	福井城下絵図	2	寄贈
A0041	竹澤信剛家	吉田郡北今泉村	村方文書、戸長関係文書	241	寄託
A0049	中村綱吉家	丹生郡別畑村	庄屋文書	29	寄贈
A0052	加藤竹雄家	吉田郡二日市村	庄屋・戸長役場文書、 河合村関係資料など	2,212	寄贈
A0055	林又左衛門家	吉田郡栗森村	私家文書	1,194	寄贈
A0128	斎門六右衛門家	大野郡五本寺村	庄屋文書、私家文書	406	寄贈
A0135	松原信之家	—	郷土史研究家作成絵図、 地域調査資料など	31	寄贈
A0138	海道修家	坂井郡波寄村	村方文書	4	移管
A0141	坪川家	足羽郡種池村	村方文書、戸長役場関係文書	1,508	移管
A0142	福井県立図書館 (森家旧蔵)	坂井郡細呂木村	村方文書、宿場・交通関係	1,478	移管
A0143	松平文庫	福井城下	福井藩越前松平家関係	約 10,000	移管 (寄託)
A0145	福井県立図書館	福井県	県議会議事録	502	移管
A0158	西川秀男	福井市	だるま屋関係資料	57	寄贈
A0163	橋本伝右衛門家	足羽郡和田村	区長文書	143	寄贈
A0169	松田三左衛門家	丹生郡南菅生浦	庄屋・戸長役場文書	3,117	寄贈
A0171	宮永節哉家	丹生郡下天下村	教科書、庄屋文書	193	寄贈
A0172	乾徳第八自治会	福井市乾徳	町費集金帳	4	寄贈
A0174	池内啓収集 (杉田家旧蔵)	—	杉田定一関係資料	311	寄贈
A0177	田中善右衛門家	坂井郡高棕村	地籍図・村絵図など	175	寄贈
A0178	福井新聞社	—	明治～昭和期の新聞	3,563	寄贈

A0179	奥田与兵衛家	足羽郡中毘沙門村	東郷村関係資料、書簡類	388	寄贈
A0180	宮崎長円家	福井市	御用日記など	42	寄贈
A0181	義江市郎右衛門家	足羽郡東郷村	古写真など	91	寄贈
A0182	池内啓収集 (丹尾家旧蔵)	—	県会議員関係	20	寄贈
A0183	池内啓収集 (原田家旧蔵)	—	県会議員関係	2	寄贈
A0184	池内啓収集	—	雑誌「啓明」など	18	寄贈
A0185	池内啓収集 (今村家旧蔵)	—	県会議員関係	14	寄贈
A0186	池内啓収集 (佐藤家旧蔵)	—	県会議員関係	40	寄贈
A0187	池内啓収集 (斎藤家旧蔵)	—	県会議員関係	114	寄贈
A0188	池内啓収集 (窪田家旧蔵)	—	県会議員関係	186	寄贈
A0192	藤島高等学校	福井市	旧福井中学校蔵書	33	寄贈
A0193	岩井正	福井市	福井震災時の日記	2	寄贈
A0194	清水政右衛門家	坂井郡波寄村	地籍図(字限図)	5	寄贈
A0199	辻岡通	—	青焼図面	3	寄贈
A0200	福井県文書館	福井市	教科書、だるま屋少女 歌劇プロマイドなど	56	移管 (寄贈)
A0202	慶松勝三家	福井城下	商人慶松家関係文書	18	移管
A0203	庄山家	坂井郡北金津	近代地方行政関係文書	8	移管
A0206	菅沼家	福井市	福井藩士菅沼家関係文書	120	寄託
A0210	八木家	福井市	福井藩士八木家関係文書	101	寄託
A0211	國枝家	福井市	除痘館関係文書	1	寄託
A0212	城本三左衛門家	丹生郡三本木村	福井藩の軍学関係文書	9	寄託
A0213	伊藤家	福井城下	福井藩馬術師範伊藤家 関係文書	83	移管
A0214	田中佐五右衛門家	吉田郡河水村	村方文書	188	移管
A0215	河崎家	福井城下	藩士家文書	162	移管 (寄託)

A0216	白崎昭一郎	—	松平春嶽宛書簡	15	寄託
A0217	太田区有	足羽郡太田村	用水関係撮影資料	43	寄贈
A0218	野村家	福井城下	橋本左内、梅田雲浜、 吉田東篁らの書簡	559	寄贈
A0219	山本英二郎旧蔵	—	貼交屏風(松平慶永の短 冊、橋本左内の書簡など)	4	寄贈
A0220	出口滋彦家	—	福井第五五工場	3	寄贈
A0221	諏訪公一家	足羽郡北山村	儀礼覚書、系図、村方 関係	40	移管 (寄託)
A0222	瑞源寺襖下張	足羽郡小山谷村	襖下張り文書(廻状な ど)	46	寄贈
A0223	そらら収集	—	松平春嶽書状、中根雪 江書状	5	寄贈
A0300	旧福井県庁	福井県	宗教関係公文書など	102	移管
A0502	高田富	福井市	だるま屋少女歌劇関連 資料、写真など	126	寄贈
B0030	吉野屋	吉田郡松岡村	酒造業、両替商などを 営んだ商家	1,504	寄贈
B0035	山室屋	吉田郡柵村	講関係文書、商売関係 文書など	544	寄贈
B0036	土肥春夫家	吉田郡猪谷村	柴田勝家禁制	1	寄託
B0037	勝見宗左衛門家	吉田郡上合月村	庄屋文書、地主経営関 係文書	786	寄贈
C0005	坪田仁兵衛家	坂井郡大牧村	衆議院関係報告書、教 科書、すごろくなど	2,656	寄託
C0037	吉川充雄家	坂井郡金津新町	金津町方文書、紺屋仲 間文書、私文書	845	寄贈
C0044	土屋豊孝家	坂井郡前谷村	幕府領組頭文書、明治 期戸長・区長関係文書	1,218	寄託
C0064	久保文苗家	坂井郡鷺塚村	村方文書、福井・丸岡・ 鯖江藩財政関係など	1,168	寄贈[調]
C0065	矢尾真雄家	坂井郡安沢村	庄屋文書、天真社関係	1,457	寄贈
C0086	北山賢一家	坂井郡金元村	村方文書、戸長役場関 係文書	73	寄贈
C0121	浅田益作収集	坂井市坂井町長屋	福井城下寄合所関係資 料など	2,004	寄託
C0124	古谷九兵衛家	坂井郡長畝村	村方文書、戸長役場文 書	376	寄託
C0126	真田一郎家	坂井郡三国町	江戸時代の医学書	64	寄託
C0127	内田利信家	坂井郡東長田村	手習い教科書など	2	寄贈

C0130	坂井高等学校 (松平試農場旧蔵)	坂井市	松平試農場関係文書	550	寄贈
C0510	津田彦次家	坂井郡三国町	「改正日本国尽」第3 巻、「福井県写真帖」	3	寄贈・寄託
D0001	岩堀健彦家	丹生郡朝宮村	村方文書、組頭文書、 私家文書	428	寄贈
D0008	相木惣兵衛家	丹生郡新保浦	反り子(船)関係資料	100	寄託
D0033	千秋鶴兵衛家	丹生郡乙坂村	大庄屋関係文書	357	寄託
D0038	齋藤実家	丹生郡本折村	検地帳、地租関係	19	寄贈
D0074	藤木庄作家	丹生郡真木村	大谷寺関係文書	5	寄贈
D0075	玉村九兵衛家	丹生郡米ノ浦	戸長文書、城崎村役場 文書、講関係	1,222	寄託
D0076	玉川区有	丹生郡玉川浦	浦方文書	387	寄贈
D0077	木村伝兵衛家	丹生郡蟬口村	検地帳など村方文書、 屏風	380	寄贈
D0502	越知神社	丹生郡大谷寺村	越知山関係文書	157	寄託
E0109	堀川利彦家	越前市本多 (武生市)	飢饉への備え書き	2	寄贈
E0112	池上芳三家	武生町橘町	魚市場関係文書	1,025	寄贈
E0123	小川利三郎家	南条郡府中町	海産物等の商品ラベル	21	寄贈
E0125	棟梁直井光男	越前市余田町	建築図面類、大工秘伝 書、祝詞、城下絵図	49	寄贈
F0042	刀野四郎左衛門家	今立郡岡野村	太閤検地帳	1	寄贈
F0509	藪利和文庫	—	近世法制史関係資料	3,118	寄贈
G0013	飯田忠光家	今立郡西角間村	庄屋文書、高札	790	移管
G0016	安達仲弥家	今立郡小畠村	庄屋文書	1,033	移管
G0024	飯田広助家	今立郡東俣村	鯖江藩大庄屋資料	8,415	寄託[調]
G0041	市橋平吉家	今立郡東庄境村	漆買入関係帳簿類	285	寄贈
G0043	井土吉郎家	今立郡大本村	戸長役場文書	11	寄贈
H0060	旧南杣山村役場	南越前町東大道	役場文書	237	寄贈[調]
H0061	旧南日野村役場	南条町	役場文書	371	寄贈

H0062	加藤毅家	南条郡今庄町	内閣情報局編「週報」、 「傷痕軍人読本」	449	寄贈
I0011	山田三郎兵衛家	大野郡今井村	庄屋、戸長役場文書	1,497	寄贈
I0034	砂田弘太家	大野郡不動堂村	庄屋、山論	716	寄贈
I0058	伊藤三郎左衛門家	大野郡御領村	庄屋文書、衆議院議員	940	寄贈
I0076	野尻喜平治家	大野郡横枕村	庄屋文書、戸長役場文書、 機関刊行物など	719	寄贈
I0124	真柄忠兵衛家	大野郡猪島村	検地帳など	3	寄贈
I0157	筒井善右衛門家	大野郡犬山村	年貢関連、刊本	31	寄贈
J0116	増田公輔家	大野郡竜谷村	役場文書など	827	寄贈
J0125	大上範男家	勝山市	養蚕関係資料	2	寄贈
J0126	荒井美治家	勝山町郡	機業・製糸業関係資料	54	寄贈
J0127	滝本嘉博家	大野郡野向村竜谷	日中戦争従軍関係資料 ・日記ほか	68	寄贈
J0129	鈴木伝之助家	勝山市	明治維新期の勝山藩の 機構改革資料	7	寄贈
J0503	野理五家	勝山市猪野	河川改修工事設計図	37	寄贈
N0055	桜井市兵衛家	三方郡世久見浦	食見村方文書、製塩・油 桐関係資料、和書など	977	寄贈
Q0064	岩崎左近家	大飯郡三森村	庄屋文書、戸長文書など	141	寄贈
X0009	桜井大隅家	大野郡石徹白村	起請文、土地充行状、 神社関連など	56	寄贈
X0025	内田吉左衛門家	今立郡岩本村	和紙関係文書など	5,065	寄贈
X0139	出淵家	福井城下	福井藩士出淵氏関係資料	16	寄贈
X0142	山内秋郎家	丹生郡織田村	中世資料、書簡、教科 書類、古写真	1,549	寄贈
X0143	佐々木曠家	岐阜県	福井医学所関係資料	2	寄贈
X0144	長谷川保敏家	勝山町下元禄	福井県辞令、履歴など	334	寄贈
X0148	大家紹嘉家	—	遺愛帖(鈴木主税旧蔵)	3	寄託
X0149	三上豊尚家	丸岡城下	丸岡藩士の家文書	60	寄贈
X0150	野村幸男	—	戦時中の大野郡地誌調 査	29	寄贈

X0152	児玉平兵衛家	福井城下	福井藩士児玉氏関係資料、遺書	2	寄贈
合計	119 資料群 約 7 万点				

※[調]：現在資料整理継続中

(イ) 調査・撮影 デジタルカラー撮影 (令和 6 年度分)

資料群番号	資料群名	出所	資料群の性格	点数	備考
A0006	福山正人家	足羽郡安保村	村方文書	1	
A0137	佐久高士収集	—	郷土史収集文書	20	
A0143	松平文庫		福井藩越前松平家関係	408	
A0163	橋本伝右衛門家	足羽郡和田村	区長文書	1	
A0214	田中佐五右衛門家	吉田郡河水村	村方文書	16	
A0218	野村家	福井城下	橋本左内、梅田雲浜、吉田東篁らの書簡	1	
A0300	旧福井県庁	福井県	宗教関係公文書など	443	
D0040	斎藤六兵衛家	丹生郡清水畑村	村方文書	9	
I0157	筒井善右衛門家	大野郡犬山村	年貢関連、刊本	5	
合計	9 資料群 904 点				

※ 開館以降の総デジタル撮影点数は 39,792 点 (令和 6 年度末)

(4) 閲覧利用事業

ア 月別文書館利用者数

令和6年度 月別文書館利用者数

月	開館日数	利用者(入場者)数(人)	1日あたり利用者数(人/日)	利用カード作成者数(人)	閲覧申込者数(人)	閲覧申込点数(点)							1日あたり閲覧申込点数	ホームページアクセス件数(件)	うち画像閲覧点数
						総数	歴史的公文書	古文書	行政刊行物	新聞記事	県報	その他			
4	21	640	30.5	7	27	642	18	508	1	103	0	12	30.6	338,611	21,732
5	26	588	22.6	8	35	3,973	47	3,795	4	125	2	0	152.8	444,885	27,474
6	25	1,059	42.4	7	40	1,007	60	860	3	84	0	0	40.3	404,275	26,458
7	27	1,006	37.3	5	33	2,933	130	2,770	3	30	0	0	108.6	377,585	23,101
8	29	1,203	41.5	9	31	3,133	10	3,013	2	108	0	0	108.0	427,435	27,061
9	24	1,066	44.4	10	43	819	85	467	3	264	0	0	34.1	368,958	26,223
10	26	747	28.7	4	36	372	95	83	0	192	0	2	14.3	457,477	27,187
11	25	1,105	44.2	5	42	1,625	260	1,286	1	78	0	0	65.0	466,571	28,857
12	23	728	31.7	3	37	326	69	86	3	162	6	0	14.2	453,492	36,358
1	23	629	27.3	6	67	1,871	50	840	4	976	0	1	81.3	424,345	24,633
2	22	895	40.7	4	35	1,152	602	468	8	67	7	0	52.4	530,305	28,414
3	8	296	37.0	3	20	2,469	11	2,335	0	114	9	0	308.6	342,118	9,988
計	279	9,962	35.7	71	446	20,322	1,437	16,511	32	2,303	24	15	72.8	5,036,057	307,486

平成22年度	297	17,066	57.5	189	393	9,342	83	7,606	167	866	554	76	31.5	1,249,957	
平成23年度	297	13,773	46.4	158	405	7,332	432	5,793	250	360	87	77	24.7	1,026,809	
平成24年度	298	14,165	47.5	126	445	9,306	33	6,446	159	2,491	117	60	31.2	1,115,413	
平成25年度	300	15,191	50.6	135	591	10,201	94	6,467	189	3,097	250	104	34.0	1,224,642	
平成26年度	298	15,154	50.9	110	583	8,095	148	5,626	124	2,025	51	121	27.2	1,461,784	178,325
平成27年度	299	18,016	60.3	96	558	7,339	155	4,713	67	2,371	13	22	24.5	1,737,700	287,492
平成28年度	298	17,896	60.1	62	564	18,418	100	15,559	84	2,532	76	67	61.8	1,527,009	257,416
平成29年度	298	17,417	58.4	83	458	13,391	110	11,065	209	1,773	188	46	44.9	1,817,917	339,022
平成30年度	294	17,391	59.2	74	458	12,366	807	10,083	30	1,352	44	50	42.1	1,835,690	277,991
令和元年度	301	18,550	61.6	87	479	13,137	706	10,563	22	1,713	39	94	43.6	1,685,750	102,774
令和2年度	263	8,378	31.9	62	371	13,352	1,373	10,559	38	1,292	59	31	50.8	3,579,497	229,492
令和3年度	292	10,536	36.1	68	508	11,163	435	8,129	28	2,246	264	61	38.2	4,046,833	249,861
令和4年度	293	11,575	39.5	79	464	17,661	1,337	11,047	37	2,430	2,779	31	60.3	4,449,203	242,859
令和5年度	297	13,999	47.1	84	470	12,356	2,093	7,703	23	2,332	163	42	41.6	4,188,828	269,332

イ 文書等の掲載・放映等

申請者	文書等	掲載 放映等	数量 (点)	目的
福井テレビジョン放送(株)	C0005 坪田仁兵衛家文書	放映	3	テレビ番組「なんだー？ワンダー！」で放映
福井市広報プロモーション課	A0143 松平文庫	放映	1	福井ケーブルテレビ行政チャンネル「ふくチャンネル」で放映
個人	A0143 松平文庫	掲載	1	「建築設計福井」第104号に掲載
福井テレビジョン放送(株)	A0143 松平文庫	放映	2	テレビ番組「なんだー？ワンダー！」で放映
戎光祥出版(株)	A0143 松平文庫	掲載	1	書籍「幕末の開港都市・横浜」に掲載
個人	A0143 松平文庫	掲載	1	Webサイト「スキラム連携：多様な資料を活用した教材アーカイブ」およびGoogleマップに掲載
福井新聞PRセンター(株)	A0200 福井県文書館文書 A0502 高田富文書	掲載	2	「季刊ブンカ」(93号、94号)に掲載
泉鏡花記念館	A0177 田中善右衛門家文書	掲載	4	泉鏡花記念館の企画展「鏡花、福井の旅。」で展示パネルに掲載
個人	A0143 松平文庫	掲載	1	Webサイト「居合文化研究会新潟支部」に掲載
個人	A0143 松平文庫	掲載	6	「福井工業大学研究紀要」54号、「日本建築学会北陸支部研究報告」67号収録の論文に掲載
勝山城博物館	A0143 松平文庫	掲載	2	「松平勝山藩 生誕400年(仮)」で展示パネル・図録に掲載
(株)偕成社	A0143 松平文庫	掲載	1	「改訂3版 世界の国旗図鑑」に掲載
福井市立郷土歴史博物館	A0144 松平文庫	掲載	4	特別展「橋本左内と横井小楠」で展示パネル・図録に掲載
(株)同成社	M0506 山本宗右衛門家文書	掲載	1	書籍「中世浦の構造と形成」に掲載
(株)福井新聞社	A0143 松平文庫	掲載	1	福井城復元における返礼品に掲載
福井県交通まちづくり課	A0143 松平文庫	掲載	1	由利公正広場における七夕飾りに掲載
福井市旭公民館	A0143 松平文庫	掲載	1	リーフレット「旭の歴史散歩」および地域紹介パネルに掲載
(株)テレビ朝日	A0174 池内啓収集(杉田家旧蔵)	放映	1	テレビ番組「サンドウィッチマンと芦田愛菜の博士ちゃん」で放映
一般社団法人交通経済研究所	写真(図説福井県史)	掲載	1	「運輸と経済」令和6年7月号論稿「北陸、敦賀地方の官設・幹線鉄道」に掲載
福井市立郷土歴史博物館	A0143 松平文庫	掲載 放映	1	特別展「鉄の名工越前明珍」で解説図録・展示解説シート・展示パネルに掲載し画像を展示室で放映

NHK大阪放送局コン テンツセンター第3部	A0143 松平文庫	放映	1	テレビ番組「歴史探偵 VR京都御所」で放映
NHK福井放送局	C0005 坪田仁兵衛家文書	放映	1	テレビ番組「ニュースザウルスふくい」で放映
福井県教育博物館	C0125 藤野巖九郎家文書	掲載	11	特集展示「藤野巖九郎と魯迅」で展示パネルに掲載
福井県交通まちづくり課	A0143 松平文庫	掲載	1	福井城櫓等復元募金チラシ等に掲載
(有)タイクーン	A0143 松平文庫	放映	1	テレビ番組「偉人・敗北からの教訓」で放映
(株)島津興業尚古集成館	A0143 松平文庫	掲載	1	常設展示での展示パネルに掲載
個人	県史収集写真	掲載	1	書籍「(仮)幕末期における洋式帆船造船の考察」に掲載
個人	C0037 吉川充雄家文書	掲載	5	服飾文化学会発行の論文に掲載
福井市立郷土歴史博物館	A0143 松平文庫	掲載	2	特別展「鉄の名工越前明珍」で解説図録・展示解説シート・展示パネルに掲載
福井市中央卸売市場開設50周年記念事業実行委員会	写真(図説福井県史)	掲載	14	書籍「福井市中央卸売市場開設50周年記念誌」に掲載
(株)日本入試センター	A0143 松平文庫	掲載	1	「社会6年SS学校別対策プリント女子学院09」に掲載
福井県交通まちづくり課	A0143 松平文庫	掲載	1	福井城櫓等復元プロジェクト・クラウドファンディング募集HPに掲載
FLISMO(株)	C0005 坪田仁兵衛家文書	掲載	2	書籍「番匠本店創業120周年記念誌」に掲載
福井市立郷土歴史博物館	A0101・A0141 坪川家文書 A0143 松平文庫	掲載	2	企画展「城下町福井と九十九橋」で展示パネルに掲載
(株)TBSスパークル	A0143 松平文庫	放映	1	テレビ番組「関口宏の一番新しい江戸時代」で放映
エー・アール・ティ(株)	A0143 松平文庫	掲載	1	雑誌「月刊江戸楽」2024年12月号に掲載
(株)清水書院	C0005 坪田仁兵衛家文書	掲載	1	書籍「大衆はどう国民化されたのか―世論のメディア史」(冊子版/電子版)に掲載
個人	A0143 松平文庫	掲載	1	書籍「Phantom Howl」に掲載
戎光祥出版(株)	A0143 松平文庫	掲載	1	書籍「図説江戸幕府」に掲載
福井市立郷土歴史博物館	A0502 高田富文書	掲載	1	企画展解説シート「日清・日露戦争と福井」に掲載
エー・アール・ティ(株)	A0143 松平文庫 C0037 吉川充雄家文書 図説福井県史写真	掲載	3	雑誌「月刊江戸楽」2025年1月号に掲載

福井県埋蔵文化財調査センター	A0143 松平文庫	掲載	1	企画展「ものづくり福井のルーツを探る！」の展示パネルに掲載
福井市文化財保護課	A0143 松平文庫	掲載	1	福井駅前B街区再開発事業地内の先端広場の案内板に掲載
(株)六分儀	A0143 松平文庫	掲載	1	東京書籍中学社会指導者用デジタル教科書に掲載
個人	A0143 松平文庫	掲載	3	福井市域のオーバーレイマップに掲載
個人	A0143 松平文庫 A0206 菅沼家文書	掲載	5	「FUT福井城郭研究所年報2024 NO.12」収載の論考に掲載
坂井木部コミュニティセンター	県史収集写真	掲載	1	書籍「ふるさと木部」に掲載
(株)東京サウンドプロダクション	B0037 勝見宗左衛門家文書	放映	1	テレビ番組「秘湯ロマン」で放映
福井市立郷土歴史博物館	A0143 松平文庫 A0027 片岡五郎兵衛家文書 A0141 坪川家文書 A0202 慶松勝三家文書	掲載	6	特別展「越前北庄の城と城下」で解説小冊子・展示解説シート・キャプション・展示パネルに掲載
(株)BRAISE	E0111 辻茂平家文書	放映	1	テレビ番組「もしもで考える…森田健作のなるほど！なっとく塾」で放映
(株)六分儀	A0143 松平文庫	掲載	1	東京書籍デジタル学習教材 douga pocket ver.中学社会に掲載
(株)福井テレビ開発	広報写真	放映	2	「ライオンズクラブ 334D 地区年次大会」の福井大会告知動画で放映
(株)メモリーズ	A0143 松平文庫	放映	1	YouTube 配信動画「結城から福井へ～425年節分厄払大護摩の祈禱～」で放映
NHK福井放送局	大阪朝日新聞	放映	1	テレビ番組「ニュースザウルスふくい」で放映
勝山城博物館	A0143 松平文庫	掲載	2	勝山城博物館・勝山市連携第11回共催展「白山・平泉寺に訪れた人々(仮)」でパネル展示・図録に掲載
柏書房(株)	A0143 松平文庫	掲載	1	書籍「日本とロシア 忘れられた交流史」に掲載
(株)偕成社	A0143 松平文庫	掲載	1	書籍「星空の動物園」に掲載
個人	A0143 松平文庫	掲載	2	学術誌「日本建築学会計画系論文集」の論文「福井藩『日光山御宮之図(乾・坤)』絵巻について」に掲載
(株)クリエイティブ・スイート	写真(図説福井県史)	掲載	1	書籍「昭和100年 昭和天皇の実像」に掲載

ウ 文書等貸出

申請者	文書等	貸出	数量	目的
福井市立郷土歴史博物館	A0143 松平文庫	貸出	5	特別展「橋本左内と横井小楠橋」で原本を展示
福井市立郷土歴史博物館	A0143 松平文庫	貸出	3	特別展「鉄の名工 越前明珍」で原本を展示
福井市	A0143 松平文庫	貸出	44	福井市橘曙覧記念文学館特別展「源氏物語を愛して」で原本を展示
福井市立郷土歴史博物館	A0141 坪川家文書	貸出	2	企画展「城下町福井と九十九橋」で原本を展示
福井県立歴史博物館	C0130 坂井高等学校 (松平試農場旧蔵) 文書	貸出	3	企画展「江戸時代の米作り」で原本を展示
福井市立郷土歴史博物館	A0143 松平文庫 A0141 坪川家文書 A0027 片岡五郎兵衛家文書 A0202 慶松勝蔵家文書	貸出	4	特別展「越前北庄の城と城下」で原本を展示

(5) 普及啓発事業

ア 講座・講演会等の開催

(ア) 講演会

「名字のルーツに見る日本人のくらしと文化」 会場：県立図書館多目的ホール

月 日	講 師	参加者
9月15日(日)	森岡 浩 氏 (姓氏研究家)	106名

(イ) 講座等

a 資料保存研修会

「令和6年能登半島地震と被災資料レスキュー」 会場：県立図書館多目的ホール

月 日	講 師	参加者
11月6日(水)	廣瀬 直樹 氏 (氷見市立博物館主査 (学芸員)) 小川 歩美 氏 (合同会社AMANE学術専門員) 堀井 美里 氏 (合同会社AMANE業務執行社員) 本多 俊彦 氏 (いしかわ歴史資料保全ネットワーク代表)	43名

b 古文書講座

くずし字入門講座 (3回シリーズ)

会場：文書館研修室

月 日	参加者
6月2日(日)、9日(日)、16日(日)	のべ96名

くずし字初級講座 (3回シリーズ)

会場：文書館研修室

月 日	参加者
10月6日(日)、13日(日)、20日(日)	のべ44名

古文書読解講座

会場：文書館研修室

月 日	内 容	参加者
毎月第4金曜日	参加者による輪読	毎月12名前後

「みんなで翻刻」少人数翻刻グループ

会場：文書館研修室

月 日	内 容	参加者
毎月第2木曜日	参加者が集合して対面で翻刻	毎月10名前後

c 専門講座 <sup>アーカイブズ</sup> ふくいの歴史資料を読み解く

「これからの歴史資料の楽しみ方ーデジタルアーカイブの可能性ー」

会場：県立図書館多目的ホール

月 日	講 師	参加者
9月7日(土)	福島 幸宏 氏 (慶應義塾大学准教授、当館アドバイザー)	35名

#### d トークイベント「ゆるっトーク」

「幕末ふくいの人びとー春嶽・雪江・左内・小楠・東篁・雲浜ー」

会場：文書館閲覧室

月 日	講 師	参加者
5月12日(日)	長野 栄俊(当館職員)	20名
6月23日(日)		11名

「明治時代の公文書からみるふくいの地名」

会場：文書館閲覧室

月 日	講 師	参加者
8月10日(土)	田川 雄一(当館職員)	24名

「見て 描いて へたうま」

会場：文書館研修室

月 日	講 師	参加者
9月28日(土)	堀井 雅弘(当館職員)	8名

「福井藩士の住宅事情」

会場：文書館閲覧室

月 日	講 師	参加者
12月1日(日)	山本 政一郎(当館職員)	21名

「笠原良策の往復書簡からー映画『雪の花』をたのしむためにー」

会場：県立図書館多目的ホール

月 日	講 師	参加者
2月1日(日)	柳沢 芙美子(前当館副館長、認証アーキビスト)	105名

#### イ 閲覧室展示等

##### (ア) 企画展示

タイトル	あの人の筆あとー春嶽・左内・雪江・小楠・東篁・雲浜ー
展示の概要	文書館が新たに収蔵した資料群のなかに、松平春嶽や橋本左内、梅田雲浜など、幕末維新期に活躍した福井ゆかりの人物に関する新出の資料や数十年ぶりに「再発見」された資料を多数確認したので、展示した。
期 間	令和6年4月13日(土)～6月26日(水)
展示の方法	文書館閲覧室の展示ケース内(原本展示) 展示パネル(複製画像等)
主な展示資料	「松平春嶽和歌短冊」山本英二郎久三文書(当館蔵) 「市村乙助宛橋本左内書状」山本英二郎久三文書(当館蔵) 「伊藤友四郎・榊原幸八宛橋本左内書状」山本英二郎久三文書(当館蔵) 「横井小楠(平四郎)書幅」野村家文書(当館蔵) 「笠原白翁宛中根雪江書状」そらら収集文書(当館蔵)

タイトル	未来へ残すふくい公文書ー「神社明細帳」から「はびりゅう」までー
展示の概要	当館が所蔵する歴史的公文書および周辺の資料を通して、明治～平成の県政の一端を振り返った展示。2018年（平成30）に開催された「福井しあわせ元気国体・障スポ」の関連文書も取り上げ、公文書を未来へ残し活用していく意義を扱った。
期間	令和6年6月28日（金）～8月28日（水）
展示の方法	文書館閲覧室の展示ケース内（原本展示） 展示パネル（複製画像等）
主な展示資料	「越前国大野郡神社明細帳」旧福井県庁文書（当館蔵） 「新村撰定事由調」旧福井県庁文書（当館蔵） 「自昭和3年至昭和15年底務雑件（都市計画福井地方委員会）」歴史的公文書（簿冊番号329） 「福井県復興宝くじ」歴史的公文書（簿冊番号61） 「芦原町大火」歴史的公文書（簿冊番号58） 「恐竜博物館建設準備委員会」歴史的公文書（簿冊番号26472）

(イ) ミニ展示・出張展示・松平文庫テーマ展など

月	テーマ	展示概要・テーマとの関連
通年	常設展 「銀の扉を開けたならー文書館の“うら”側ー」	当館の主要な資料である「歴史的公文書」と「古文書」の収集（移管）から公開までの概略を紹介
6月～8月	ミニ展示 「福井藩のお札ー藩札デザインのひみつー」	新紙幣の発行に合わせ、現在の紙幣につながる藩札のデザインの工夫について紹介
8月～10月	展示 「へたうまー見て楽しむ歴史資料ー」	歴史資料に触れるきっかけづくりとして、視覚で直感的に楽しむことのできる「へたうま」な絵を紹介
10月～12月	テーマ展 「福井藩士の住宅事情」	悲喜こもごもが垣間見える福井藩士の住宅事情を資料から読み解いた展示
2月～4月	「第1回 館蔵資料紹介展示」	福井市域（A地域）を出所とする3つの館蔵資料群の主な資料を紹介
2月～4月	ミニ展示「笠原良策を以て魁とすー白翁、種痘への挑戦ー」	「雪の花」の映画化を記念し、笠原良策と福井藩の種痘にゆかりの資料3点を展示した。

(ウ) コラム「#ふくいの記憶に会う」の公開

月	テーマ	執筆者
4月～	餞別と留守見舞いー江戸時代後期のある女性の旅に関するー資料からー	宇佐美 雅樹（当館職員）
8月～	明治の大合併で成立した町村名とその由来	田川 雄一（当館職員）
2月～	あの人のお屋敷はどこでしょう？	山本 政一郎（当館職員）

## ウ 教育機関との連携

### (ア) 館内見学・職場体験の受入

月 日	対 象	人 数	内 容
通年	磯部小学校ほか	計 223 名	閲覧室見学
6 月～8 月	福井商業高校 啓新高校通信制	計 5 名	インターンシップ（資料整理・ 刊行物袋詰め等）
10 月 18 日（金） 10 月 23 日（水）	明倫中学校	5 名	実習・インターンシップ（資料 整理・閲覧申込・出納体験等）
10 月 5 日（土）	日本史授業研究会 （教員）	4 名	研究会（古文書整理体験）
10 月 23 日（水） ～25 日（金）	大東中学校 成和中学校	計 5 名	職場体験（古文書目録カード作 成・歴史的公文書整理・閲覧申 込・出納体験等）
10 月～11 月	至民中学校 高志中学校 足羽第一中学校	計 9 名	職場体験（閲覧申込・出納体験 等・県史資料の原本照合）
11 月 7 日（木）	高志中学校	96 名	研修（原本紹介・書庫見学等）
2 月 20 日（木）	啓新高校	3 名	職場体験（閲覧申込・出納体験 等・県史資料の原本照合）

### (イ) 文書館・図書館探検隊

月 日	対 象	人 数	内 容
5 月 5 日（日） 7 月 28 日（日） 8 月 4 日（日）	小学生と その保護者	計 61 名	文書館・図書館のバックヤード を職員が案内し、館の役割につ いて学ぶ

### (ウ) 出前講座

月 日	対 象	内 容
5 月 21 日（火）	藤島高校	探求学習（歴史分野）の助言
6 月 7 日（金）	羽水高校	内田吉衛門家文書を用いた福井の歴史
7 月 24 日（水）	高志中学校	加藤竹雄家文書を用いた福井の歴史
7 月 30 日（火）	高志高校	江戸時代城下絵図を基に福井城周辺散策
9 月 26 日（木）	大野高校	職業発見講座（図書館・文書館の業務紹介）
12 月 13 日（金）	羽水高校	昭和初期の福井市について 神社明細帳を基に身近な地名の由来を知る
1 月 14 日（火）	福井県立大学 創造農学科	江戸時代の農書読解（解読アプリを用いて）
2 月 6 日（木）	高志高校	江戸時代の交通について

(エ) 郷土新聞づくりポイント講座・展示

月 日	内 容
7月13日(土) ～8月28日(水)	夏休みの郷土新聞づくりの参考にしてもらうため、令和5年度の中学生郷土新聞コンクール入賞作品を展示
7月13日(土)	郷土新聞づくりポイント講座(県立図書館多目的ホール)
12月20日(金) ～1月22日(水)	令和6年度の中学生郷土新聞コンクール優秀作品を展示

(オ) 「学校向けアーカイブズガイド」の公開(当館ウェブサイト)

新 規 公 開
「戦国武将から家臣への書状」「越前の村方騒動」など6件追加(累計62件)

エ 刊行物

(ア) 文書館だより

号数	目 次 内 容	発 行 日
32号	特集1 企画展示「未来へ残すふくい公文書」、 特集2 企画展示「あの人の筆あと」、 歴史的公文書紹介、寄贈資料紹介、お知らせ	12月13日

(イ) 福井県文書館年報

号数	目 次 内 容	発 行 日
21号	文書館の概要、令和5年度事業の概要、関係法令	7月31日

(ウ) 福井県文書館研究紀要

号数	目 次 内 容	発 行 日
22号	文書館講演、論文、研究ノート、資料紹介	3月21日

(エ) 福井県文書館資料叢書

巻数	目 次 内 容	発 行 日
21巻	福井藩士履歴13 新番格以下6キ～ス 新番格以下増補雑輩 雑輩之類剝札	2月14日

### 3 令和6年度「文書館運営基本方針」および「取組と達成目標」

#### (1) 令和6年度 文書館運営基本方針

県文書館は、令和元年度に新たに策定された福井県教育振興基本計画等を踏まえ、歴史的公文書や古文書等（文書等）を地域の知的資源として位置づけ、市町や関係機関と連携し、「文書等の情報拠点」として文書等を広く県民の利用に供することを通じて、県民の生涯にわたる学びを支援し、文化力の向上を図るため、以下の取組を進めます。

##### 1 資料の収集・保存・公開

- ・文書館の使命に適合した資料の収集・整理・保存・公開
- ・公文書電子化に対応した資料の収集・整理・保存・公開
- ・資料のデジタル化の推進と「デジタルアーカイブ福井」の充実
- ・資料所在確認調査の実施 など

##### 2 文書等に関する情報発信・情報提供と広報

- ・迅速・的確な情報発信と広報（ホームページ、SNS等）
- ・レファレンスの充実
- ・情報提供の充実 など

##### 3 生涯学習活動および学校教育への支援

- ・図書館・ふるさと文学館との連携企画の実施
- ・関係機関や高校との共同企画実施
- ・県民ニーズに基づく企画の実施（講演会、各種講座、展示等） など

(2) 令和6年度 取組と達成目標 (実績)

項目	現場	挑戦	協働	創意工夫	効率化
1 資料の収集・保存・公開	○文書館の使命に適合した資料の収集・整理・保存 ・文書等の収集・整理 ○公文書電子化に対応した資料の収集・整理・保存 ○本庁のフリーアドレス化に対応した収蔵環境の整備	○「デジタルアーカイブ福井」の充実 ・デジタル資料の公開の推進 ○新分野資料の収集と公開 ・関係機関が管理する文書等のデジタルデータの収集と公開 ○新たな資格制度への対応 ・認証アーキビスト資格等の取得推進	○市町、関係機関との協働による資料所在確認調査(第2期)の実施 ○県民との協働 ・文書館ボランティア(資料整理ボランティアおよびイベントスタッフボランティア)の活動促進	○新たな文書管理システム・デジタルアーカイブシステムの検討 ○文書館アドバイザー会議の企画	○所蔵資料のデジタル化(県報などの行政資料や県広報写真などデジタル資料の収集・公開) ○議会資料のデジタル化 ○ホームページデザインの定型化 ○資料収蔵環境の整備
	●文書等の収集・整理 4,400点(公文書約1,600冊、古文書約2,500点、行政刊行物等約300点) ●公文書目録の公開 約2,800件 ●古文書目録の公開 約1,500件 ●移管資料の整理 1件	●資料群の「デジタルアーカイブ福井」での公開 4件(うち他機関所蔵資料群 2件) ●国立公文書館主催アーカイブズ研修受講 2名、オンラインセミナー(資料修復)受講 1名	●資料所在確認調査 関係機関訪問・協議・情報収集 約140件(訪問調査・協議等計10件、アンケート等による情報収集130件) ●県民によるボランティア活動実績 16件	●新たな文書管理システム・デジタルアーカイブシステムの採用 ●文書館アドバイザー会議の開催 1件	●デジタル資料の収集・公開 777点 ●議会資料のデジタル化・公開 100点 ●書庫用移動書架2台、除湿器3台設置
2 文書等に関する情報発信・情報提供と広報	○迅速・的確な情報発信と広報 ・文書館ホームページによる広報 ・文書館SNS等による広報 ○レファレンスの充実	○資料の積極的な活用 ・松平文庫資料等のフルテキストデータ化および公開 ・文書等に関するコラム作成による調査研究成果の公開 ○「みんなで翻刻」プロジェクトへの参加促進および資料提供	○情報提供の充実 ・関係機関への情報提供(資料保存研修会) ・関係機関と協働した情報提供 ・郵送複写サービスの充実	○業務打合せの工夫 ・リモート方式の活用 ○広報内容の見直し、強化 ・新たな館ホームページの検討 ・関係機関への広報強化	○文書等掲載・放映申請の事務処理の効率化 ○アプリを活用した業務効率化 ○館内打合せ等のペーパーレス化推進 ○テレワークの推進
	●ホームページ、SNS等による広報(文書館ホームページ、X、Facebook等の更新) 60件 ●国会図書館レファレンス協同データベースの登録 20件	●松平文庫資料等の公開(資料叢書・研究紀要刊行を含む) 3件 ●コラムの作成および公開 4件 ●「みんなで翻刻」プロジェクトへの資料提供 20点	●資料保存研修会の開催 1件(市町へ資料保存に関する情報を提供) ●共同情報提供 10件(市町と協働して資料所蔵者に資料保存に関する情報を提供)	●工夫・改善案件 1件(リモート方式を活用した業務打合せを年5回実施) ●見直し案件 1件(文書館ホームページによる情報提供の充実)	●効率化案件 4件(資料等のパブリックドメイン表示の推進、アプリを活用した研修会等の申込および集計業務効率化、ペーパーレス館内打合せ、テレワークの積極的実施)
3 生涯学習活動および学校教育への支援	○三館連携企画等の実施 ・県民の関心が高い企画展の展示、テーマ展、ミニ展示等における連携	○楽しみを広げる事業の実施 ・文書館トークイベントの実施 ・展示説明会(見学会)の実施 ・ICTを利用した講座の実施	○関係機関や中学校・高校・大学等との共同企画の検討・実施 ・中学生郷土新聞コンクール関連講座等を共同企画・実施 ・大学等との共同企画について検討 ○「ふくいのアーカイブズを活用した教材集」の利活用の検討	○県民ニーズに基づく企画の実施 ・講演会、専門講座、くずし字講座、読解講座の実施 ・常設展示、企画展示、テーマ展、ミニ展示	○実施企画等の評価・実施 ・くずし字講座および文書館トークイベントの省力化
	●三館連携企画 2件(「新紙幣発行関連ミニ展示」、「映画『雪の花』関連展示」など2件) ●企画展その他 2件(企画展「あの人の筆あと展」・「未来へ残すふくいの公文書展」で計2回)	●楽しみを広げる事業の実施 14件(文書館トークイベント6件、展示説明会(見学会)4件、一部展示替5件) ●「みんなで翻刻」少人数グループ講座 11件	●共同企画の実施数 3件(中学校・高校教育等との連携(出前授業等)6件、中学生郷土新聞コンクール関連講座1件、地域資料保存等に関する会合1件) ●「ふくいのアーカイブズを活用した教材集」の利活用 2件	●企画実施 29件(講演会1件、専門講座1件、くずし字講座6件、読解講座12件) ※うち定員8割超8件(講演会1件、専門講座1件、くずし字講座6件) (常設展示1件、テーマ展6件、ミニ展示2件)	●見直し企画 2件 ・くずし字講座テキスト等作成の省力化 ・ギャラリートーク形式による文書館トークイベントの簡素化

※上段は取組項目、下段は達成目標(成果指標)、ゴシック体は令和6年度の新規項目

参考指標:「福井県文書館 年度別利用者数」(過去5年間の利用者数、閲覧申込者数、閲覧申込点数、ホームページアクセス件数等の推移)

#### 4 福井県文書館業務日誌（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

6. 4. 松平文庫テーマ展 48「江戸の旅いろいろー越前からの旅路、越前への旅路ー」(2/23～4/7)  
ミニ展示「北陸新幹線福井・敦賀開業記念」(1/26～4/7)
  - 1 コラム(22)「餞別と留守見舞いー江戸時代後期のある女性の旅に関するー資料からー」公開
  - 13 企画展示「あの人の筆あとー春嶽・左内・雪江・小楠・東篁・雲浜ー」(～6/26)
  - 17 文書館ボランティア説明会
5. 5 としょかん探検隊(18名参加)
  - 12 ゆるっとーク「幕末ふくいの人びとー春嶽・左内・雪江・小楠・東篁・雲浜ー」(20名参加)
  - 14 岐阜県郡上市白鳥町石徹白資料調査(宇佐美副館長・山本主任)
  - 16 社南公民館「えもり学級」への講師派遣(長野主任)
  - 21 全史料協会会長・副会長ミーティング(オンライン、佐々木館長・宇佐美副館長)  
勝山市さわやか大学講座への講師派遣(宇佐美副館長)  
藤島高校来館(見学・講座、田川企画主査)
  - 28 災害支援(石川県珠洲市、山本主任)(～6/1)
  - 30 あわら市郷土歴史資料館運営委員会・同文化財保護委員会への職員派遣(長野主任)
  - 31 全史料協近畿部会役員会(オンライン、宇佐美副館長)
6. 2 全史料協役員会(オンライン、佐々木館長・宇佐美副館長)
  - くずし字入門講座 第1回(35名参加)
  - 6 国際アーカイブズ週間記念講演会(東京、宇佐美副館長)  
デジタルアーカイブ福井参加説明への職員派遣(勝山市役所、長野主任)
  - 7 全国公文書館長会議(東京、宇佐美副館長)  
羽水高校出前講座への講師派遣(田川企画主査)
  - 9 くずし字入門講座 第2回(31名参加)
  - 13 福井市日之出小学校見学(48名参加)
  - 14 越前市保堂翁記念館資料調査(野尻アドバイザー・宇佐美副館長・山本主任)
  - 16 くずし字入門講座 第3回(30名参加)
  - 18 福井商業高校インターンシップ(3名参加)
  - 20 福井市啓蒙小学校見学(62名参加)
  - 21 千葉県行政刊行物アーカイブ化のヒアリング対応(オンライン、長野主任・野尻文書調査員)
  - 23 ゆるっとーク「幕末ふくいの人びとー春嶽・左内・雪江・小楠・東篁・雲浜ー」(11名参加)
  - 28 夏季企画展示「未来へ残すふくいの公文書ー「神社明細帳」から「はびりゅう」までー」(～8/28)  
ミニ展示「福井藩のお札ー藩札デザインのひみつー」(～8/28)
  - 30 トークイベント「越前・若狭の武将たち～嶺南編～」(長野主任)
7. 2 アジア歴史資料センター提携打合せ(オンライン、宇佐美副館長・長野主任・田川企画主査)
  - 5 越前市保堂翁記念館資料調査(宇佐美副館長)
  - 13 全史料協総会(オンライン、佐々木館長・宇佐美副館長)  
展示「令和5年度 福井県中学生郷土新聞コンクール優秀作品」(～8/28)  
中学生郷土新聞づくりポイント講座(23名参加)
  - 24 高志中学校出前講座への講師派遣(田川企画主査)

- 28 としょかん探検隊 (19名参加)
- 30 高志高校公開セミナーへの講師派遣 (山本主任)
- 8. 1 啓新高校通信制インターンシップ (2名参加、～2日)  
石川県視聴覚教育協議会 ICT セミナーへの講師派遣 (長野主任)
- 3 歴史的公文書搬入
- 4 としょかん探検隊 (19名参加)
- 5 くん蒸 (二酸化炭素処理、～8/20)
- 9 全史料協会長・副会長ミーティング (オンライン、佐々木館長・宇佐美副館長)
- 10 コラム (23)「明治の大合併で成立した町村名とその由来」公開  
ゆるっとトーク「明治時代の公文書からみるふくいの地名」(24名参加)
- 24 福井市木田公民館見学 (30名参加)
- 26 デジタルアーカイブジャパン・アワード授賞式 (オンライン、長野主任)
- 30 テーマ展「へたうまー見て楽しむ歴史資料ー」(～10/23)
- 9. 7 専門講座「これからの歴史資料の楽しみ方ーデジタルアーカイブの可能性ー」(福島幸宏アドバイザー、35名参加)
- 15 講演会「名字のルーツに見る日本人の暮らしと文化」開催 (森岡浩氏、106名参加)
- 19 坂井市磯部小学校見学 (68名参加)
- 26 大野高校職業発見講座への講師派遣 (長野主任)
- 28 ゆるっとトーク&ドロー「見て 描いて へたうま」(8名参加)
- 10. 4 若狭歴史博物館特別展開会式 (佐々木館長)  
福井市資料調査 (宇佐美副館長)
- 5 日本史授業研究会見学 (田川企画主査)
- 6 くずし字初級講座 第1回 (15名参加)
- 13 くずし字初級講座 第2回 (15名参加)
- 18 福井市明倫中学校インターンシップ (1名参加)
- 20 くずし字初級講座 第3回 (14名参加)
- 23 東海北陸地区公文書等保存利用事務協議会総会・研究会 (宇佐美副館長・谷口主査・佐々木文書調査員)  
福井市大東中学校職場体験 (3名参加、～24日)  
福井市明倫中学校職場体験 (4名参加)
- 24 福井市成和中学校職場体験 (文書館のみ) (2名参加、～25日)  
福井市成和中学校職場体験 (図書館共催) (3名参加、～25日)
- 25 テーマ展「福井藩士の住宅事情」(～12/18)  
福井県文書館アドバイザー会議開催
- 30 福井市至民中学校職場体験 (3名参加、～31日)
- 11. 1 坂井市春江東小学校見学 (56名参加)
- 6 資料保存研修会「令和6年能登半島地震と被災資料レスキュー」(43名参加)  
福井市高志中学校職場体験 (3名参加、～8日)
- 7 福井市高志中学校見学 (96名参加)
- 12 EASTICA セミナー (東京、佐々木館長)
- 13 福井市足羽第一中学校職場体験 (3名参加、～14日)
- 18 アーカイブズ研修Ⅲ後期 (東京、田川企画主査、～22日)
- 20 奈良県立図書情報館来館 (2名)  
全史料協役員会 (仙台市、宇佐美副館長)
- 21 全史料協全国大会 (仙台市、宇佐美副館長)
- 30 鯖丹警友会講演会への講師派遣 (長野主任)

- 12. 1 ゆるっトーク「福井藩士の住宅事情」(21名参加)
- 5 文書館運営懇話会開催
- 6 福井特別支援学校中学部見学(8名参加)
- 国立公文書館来館(2名)
- 11 「福居どまんなか歴史会」見学(12名参加)
- 13 羽水高校出前講座への講師派遣(田川企画主査)
- 20 館蔵資料紹介展示 第1回(～3/9)
- 展示「令和6年度 福井県中学生郷土新聞コンクール優秀作品」(～1/22)
- 7. 1. 14 福井県立大学創造農学科講義への講師派遣(宇佐美副館長)
- 24 ミニ展示「笠原良策を以て魁とすー白翁、種痘への挑戦ー」(1/24～3/9)
- 31 全史料協会長・副会長ミーティング(オンライン、宇佐美副館長)
- 国立公文書館国際セミナー(オンライン、小林古文書整理員)
- 2. 1 コラム(24)「あの人のお屋敷はどこでしょう？」公開
- ゆるっトーク「笠原良策の往復書簡からー映画「雪の花」をたのしむためにー」(105名参加)
- 4 あわら市文化財保護委員調査(長野主任)
- 中村県議会議員等一行視察
- 6 高志高校出前講座への講師派遣(田川企画主査)
- 11 藤島高校研究発表への派遣(田川企画主査)
- 16 あわら市歴史資料館ふるさと講座への講師派遣(長野主任)
- 20 啓新高校職場体験(3名参加)
- 3. 4 あわら市文化財保護委員会への職員派遣(長野主任)
- 18 越前町資料調査(宇佐美副館長)

## 5 メディア掲載記録（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

### （1）新聞掲載記録（24件）

- |         |      |  |
|---------|------|--|
| 6. 4. 2 | 福井新聞 | 松平文庫テーマ展48「江戸の旅いろいろー越前からの旅路、越前への旅路ー」   |
| 11      | 朝日新聞 | 企画展「あの人の筆あとー春嶽・左内・雪江・小楠・東篁・雲浜ー」        |
|         | 福井新聞 | 企画展「あの人の筆あとー春嶽・左内・雪江・小楠・東篁・雲浜ー」        |
|         | 県民福井 | 企画展「あの人の筆あとー春嶽・左内・雪江・小楠・東篁・雲浜ー」        |
| 18      | 福井新聞 | ふくいのアーカイブズを活用した教材集                     |
| 19      | 読売新聞 | 企画展「あの人の筆あとー春嶽・左内・雪江・小楠・東篁・雲浜ー」        |
| 21      | 福井新聞 | 江戸時代の越前における油揚げの文化史                     |
|         | 福井新聞 | ふくいのアーカイブズを活用した教材集                     |
|         | 毎日新聞 | 企画展「あの人の筆あとー春嶽・左内・雪江・小楠・東篁・雲浜ー」        |
| 5. 1    | 福井新聞 | 企画展「あの人の筆あとー春嶽・左内・雪江・小楠・東篁・雲浜ー」        |
| 6. 1    | 福井新聞 | デジタルアーカイブ福井                            |
| 7. 14   | 福井新聞 | ミニ展示「令和5年度福井県中学生郷土新聞コンクール優秀作品」         |
| 8. 4    | 県民福井 | ミニ展示「福井藩のお札ー藩札デザインのひみつー」               |
|         | 県民福井 | 企画展示「未来へ残すふくいの公文書ー『神社明細帳』から『はぴりゅう』までー」 |
| 22      | 福井新聞 | 企画展示「未来へ残すふくいの公文書ー『神社明細帳』から『はぴりゅう』までー」 |
| 9. 12   | 県民福井 | デジタルアーカイブ福井                            |
| 28      | 県民福井 | 展示「へたうまー見て楽しむ歴史資料ー」                    |
| 11. 2   | 福井新聞 | デジタルアーカイブ福井                            |
| 7       | 福井新聞 | 資料保存研修会                                |
| 30      | 福井新聞 | テーマ展「福井藩士の住宅事情」                        |
| 7. 2. 3 | 福井新聞 | ミニ展示「笠原良策を以て魁とすー白翁、種痘への挑戦ー」            |
| 8       | 福井新聞 | ミニ展示「笠原良策を以て魁とすー白翁、種痘への挑戦ー」            |
| 18      | 福井新聞 | 職員の講演（あわらの怪談）                          |
| 22      | 福井新聞 | 学校向けアーカイブズガイド                          |

### （2）テレビ・ラジオの放送記録（4件）

- |          |           |                                 |
|----------|-----------|---------------------------------|
| 6. 5. 10 | FBCラジオ    | 企画展「あの人の筆あとー春嶽・左内・雪江・小楠・東篁・雲浜ー」 |
| 9. 2-8   | 福井ケーブルテレビ | 展示「へたうまー見て楽しむ歴史資料ー」             |
| 9        | 福井テレビ     | 展示「へたうまー見て楽しむ歴史資料ー」             |
| 7. 2. 23 | FBCテレビ    | 朝だよ！ハピネスふくい「公文書にふれてみよう」         |

### Ⅲ 関係法令等

#### 1 公文書館法

(昭和62年法律第115号)

(目的)

第1条 この法律は、公文書等を歴史資料として保存し、利用に供することの重要性にかんがみ、公文書館に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(定義)

第2条 この法律において「公文書等」とは、国又は地方公共団体が保管する公文書その他の記録（現用のものを除く。）をいう。

(責務)

第3条 国及び地方公共団体は、歴史資料として重要な公文書等の保存及び利用に関し、適切な措置を講ずる責務を有する。

(公文書館)

第4条 公文書館は、歴史資料として重要な公文書等（国が保管していた歴史資料として重要な公文書その他の記録を含む。次項において同じ。）を保存し、閲覧に供するとともに、これに関連する調査研究を行うことを目的とする施設とする。

2 公文書館には、館長、歴史資料として重要な公文書等についての調査研究を行う専門職員その他必要な職員を置くものとする。

第5条 公文書館は、国立公文書館法（平成11年法律第79号）の定めるもののほか、国又は地方公共団体が設置する。

2 地方公共団体の設置する公文書館の当該設置に関する事項は、当該地方公共団体の条例で定めなければならない。

(資金の融通等)

第6条 国は、地方公共団体に対し、公文書館の設置に必要な資金の融通又はあっせんに努めるものとする。

(技術上の指導等)

第7条 内閣総理大臣は、地方公共団体に対し、その求めに応じて、公文書館の運営に関し、技術上の指導又は助言を行うことができる。

## 2 福井県文書館の設置および管理に関する条例

(平成14年福井県条例第5号)

(設置)

第1条 県に関する歴史的な資料として重要な公文書、古文書その他の記録(以下「文書等」という。)を収集し、および保存し、ならびに県民の利用に供するとともに、これに関連する調査、研究等を行い、もって学術の振興および文化の向上に寄与するため、福井県文書館(以下「文書館」という。)を設置する。

(位置)

第2条 文書館は、福井市に置く。

(業務)

第3条 文書館は、次に掲げる業務を行う。

- (1) 文書等の収集、整理および保存
- (2) 文書等の閲覧の実施
- (3) 文書等に関する調査および研究
- (4) 文書等に関する知識の普及および啓発
- (5) 前各号に掲げるもののほか、文書館の設置の目的にふさわしい業務

(職員)

第4条 文書館に、館長その他必要な職員を置く。

(使用の承認)

第5条 別表第1に掲げる施設または設備(以下「施設等」という。)を使用しようとする者は、知事の承認を受けなければならない。

(使用料)

第6条 別表第1に掲げる施設等を使用する者は、同表に掲げる額の使用料を納付しなければならない。

(手数料)

第7条 文書館が閲覧に供する文書等の写しの交付を依頼しようとする者は、別表第2の上欄に掲げる区分に応じ、それぞれ同表の下欄に掲げる額の手数を納付しなければならない。

(使用料等の不還付)

第8条 既に納付した使用料または手数料は、還付しない。ただし、知事が特に必要があると認めるときは、この限りでない。

(使用料等の免除)

第9条 知事は、特に必要があると認めるときは、使用料または手数料の全部または一部を免除することができる。

(入館の拒否)

第10条 知事は、文書館に入館しようとする者が次の各号のいずれかに該当するときは、入館を拒否することができる。

- (1) 施設等または文書等を損傷し、汚損し、または滅失させる行為をするおそれがあるとき。
- (2) 他人に危害を加え、または迷惑となる行為をするおそれがあるとき。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、文書館の管理上支障があると認められるとき。

(行為の制限)

第11条 文書館において文書等の撮影、物品等の販売、寄附金の募集その他これらに類する行為をしようとする者は、知事の許可を受けなければならない。当該許可に係る事項を変更しようとするときも、同様とする。

(禁止行為)

第12条 文書館においては、次に掲げる行為をしてはならない。

- (1) 施設等または文書等を損傷し、汚損し、または滅失させること。
- (2) 秩序または風俗を乱す行為をすること。
- (3) 別表第1に掲げる施設等を使用する者が、第5条の承認を受けた目的以外の目的のために当該施設を利用すること。

(監督処分)

第13条 知事は、次の各号のいずれかに該当する者に対し、第5条の承認もしくは第11条の許可(当該許可に係る事項の変更の許可を含む。以下この条において同じ。)の取消し、効力の停止もしくは条件の変更をし、または行為の中止、施設等の原状回復その他必要な措置を命ずることができる。

- (1) この条例の規定に違反している者
- (2) 第5条の承認または第11条の許可に付した条件に違反している者
- (3) 偽りその他不正な手段により第5条の承認または第11条の許可を受けた者

(規則への委任)

第14条 この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

別表第1（第6条関係）

1 施設

区 分	金 額		
	9時から12時まで	12時から17時まで	9時から17時まで
研修室	2,620円	4,300円	6,920円

2 設備

区 分	単 位	算定基礎	金 額
マイクロホン	1本	1回5時間以内	120円
		1時間増すごとに	24円
ワイヤレスマイクロホン	1本	1回5時間以内	230円
		1時間増すごとに	46円

備考 使用時間に1時間未満の端数があるときは、1時間として計算する。

別表第2（第7条関係）

区 分	金 額
複写機（カラー複写機を除く。）により作成した写しの交付	1枚につき 10円
カラー複写機により作成した写しの交付	1枚につき 80円
マイクロリーダープリンターにより作成した写しの交付	1枚につき 10円

備考 複写機により作成した文書、図面等の写しの枚数は、用紙の両面に複写したときは、片面を1枚として額を算定する。

### 3 福井県文書館の設置および管理に関する条例施行規則

(平成15年福井県規則第3号)

(趣旨)

第1条 この規則は、福井県文書館の設置および管理に関する条例（平成14年福井県条例第5号。以下「条例」という。）第14条の規定に基づき、条例の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 福井県文書館（以下「文書館」という。）の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。

2 文書館長は、必要があると認めるときは、前項の開館時間を変更することができる。

(休館日)

第3条 文書館の休館日は、次に掲げる日とする。

- (1) 月曜日（国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）第3条に規定する休日（以下「休日」という。）に該当する場合を除く。）
- (2) 休日の翌日（土曜日、日曜日、休日または第5号に掲げる日に該当する場合を除く。）
- (3) 12月28日から翌年の1月4日までの日（前2号に掲げる日を除く。）
- (4) 文書等点検期間として1年につき10日以内で文書館長が指定する日
- (5) 清掃整理日として毎月（12月を除く。）の第4木曜日（休日に該当する場合にあっては、その翌日）

2 文書館長は、必要があると認めるときは、前項の休館日を変更することができる。

(文書等の利用)

第4条 条例第1条に規定する文書等（以下「文書等」という。）は、一般の利用に供するものとする。ただし、知事は、次に掲げる文書等について、その全部または一部を一般の利用に供しないものとすることができる。

- (1) 整理、補修または目録の作成が終了していない文書等
- (2) 劣化等保存上の理由から利用に供することが不適当な文書等
- (3) 寄贈または寄託を受けた文書等で、その利用に関して寄贈者または寄託者が一定の期間利用に供しない旨の条件を付しているもの
- (4) 個人に関する情報（事業を営む個人の当該事業に関する情報を除く。）が記録されている文書等で、特定の個人が識別され、もしくは識別され得るものまたは特定の個人を識別することはできないが、利用に供することにより、なお個人の権利利益を害するおそれがあるもの
- (5) 法人その他の団体（国および地方公共団体を除く。以下この号において「法人等」という。）に関する情報または事業を営む個人の当該事業に関する情報が記録されている文書等で、利用に供することにより、当該法人等または当該個人の正当な利益を害するおそれがあるもの

(6) 利用に供することにより、公共の安全と秩序の維持に著しい支障を及ぼすと認められる文書等

(7) 利用に供することにより、国または地方公共団体の運営に著しい支障を及ぼすと認められる文書等

(施設等の使用の承認)

第5条 条例第5条の規定により文書館の施設または設備（以下「施設等」という。）の使用の承認を受けようとする者（次項において「申請者」という。）は、福井県文書館使用承認申請書（様式第1号）を知事に提出しなければならない。

2 知事は、前項の承認をしたときは、申請者に対して、福井県文書館使用承認書（様式第2号）を交付するものとする

(使用者の遵守事項)

第6条 施設等の使用の承認を受けた者（以下「使用者」という。）は、次に掲げる事項を守らなければならない。

(1) 使用の承認に係る使用の目的以外に施設等を使用しないこと。

(2) 使用の承認を受けた施設等を転貸し、または当該使用の承認に基づく権利を譲渡しないこと。

(3) 前2号に掲げるもののほか、文書館の管理上支障がある行為をしないこと。

2 使用者は、施設等の使用を終了したときは、速やかに、当該施設等を原状に復さなければならない。

(使用料等の還付)

第7条 条例第8条ただし書の規定により使用料または手数料（以下「使用料等」という。）を還付することができる場合は、次に掲げる場合とする。

(1) 災害その他不可抗力により施設等の使用ができなくなったとき。

(2) 前号に掲げる場合のほか、知事がやむを得ない理由があると認めるとき。

2 使用料等の還付を受けようとする者は、福井県文書館使用料等還付申請書（様式第3号）を知事に提出しなければならない。

(使用料等の免除)

第8条 条例第9条の規定により使用料等を免除することができる場合およびその場合において免除することができる額は、次の各号に掲げる場合の区分に応じ、当該各号に定める額とする。

(1) 県が条例第1条に規定する文書館の設置の目的（以下「設置目的」という。）に添った事業を主催する場合 使用料に相当する額

(2) 県が設置目的に添った事業を共催する場合 使用料の2分の1に相当する額

(3) 国、市町または歴史に関する研究を主たる目的とする団体であって知事が認めるものが設置目的に添って使用する場合 使用料の2分の1に相当する額

(4) その他知事が特に必要があると認める場合 知事が必要と認める額

2 使用料等の免除を受けようとする者は、福井県文書館使用料等免除申請書(様式第4号)を知事に提出しなければならない。

(制限行為の許可の申請)

第9条 条例第11条の許可を受けようとする者は、福井県文書館内制限行為許可(許可事項変更許可)申請書(様式第5号)を知事に提出しなければならない。

(施設等または文書等の損傷または滅失等の届出)

第10条 使用者は、文書館の施設等または文書等を損傷し、汚損し、または滅失させたときは、遅滞なく、その旨を知事に届け出て、その指示に従わなければならない。

(その他)

第11条 この規則に定めるもののほか、文書館の管理および運営に関し必要な事項は、別に定める。

## 4 福井県文書規程（抄）

（昭和61年福井県訓令第6号）

（文書館への完結文書等の移管）

- 第65条 保存年限が到来した完結文書等のうち文書館長が歴史的価値を考慮して指定したものは、文書館に移管しなければならない。
- 2 所属長は、前項の規定による指定のために有用な情報を文書館長に提供することができる。
  - 3 第1項の規定による移管の決定（以下「移管決定」という。）は、情報公開・法制課長が行う。
  - 4 情報公開・法制課長は、移管決定をしたときは、文書管理システムに必要な事項を登録するとともに、移管決定をした旨およびその年月日を所属長に通知しなければならない。

（完結文書等の廃棄決定）

- 第65条の2 保存年限が到来した完結文書等のうち移管決定をしないものは、廃棄するものとする。ただし、第52条第2項の規定により数年度分または数年分の完結文書をまとめて整理したときは、最後に整理した完結文書の保存年限が到来するまでは、廃棄しないものとする。
- 2 前項の規定による廃棄の決定（以下「廃棄決定」という。）は、情報公開・法制課長が行う。
  - 3 情報公開・法制課長は、廃棄決定をしたときは、文書管理システムに必要な事項を登録するとともに、廃棄決定をした旨およびその年月日を所属長に通知しなければならない。

附 則（令和4年訓令第5号抄）

（施行期日）

- 1 この訓令は、令和4年4月1日から施行する。

（文書等に関する経過措置）

- 2 改正後の福井県文書規程の規定は、この訓令の施行の日（以下「施行日」という。）以後に職員が職務上作成し、または取得した文書（図画を含む。）および電磁的記録（以下「文書等」という。）について適用し、施行日前に職員が職務上作成し、または取得した文書等については、なお従前の例による。
- 3 前項の規定にかかわらず、施行日前に取得した文書等に基づいて施行日以後に起案する文書等については、改正後の福井県文書規程の規定（第21条第2項を除く。）を適用する。

## 5 福井県文書館における文書等の収集および保存に関する要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、福井県文書館の設置および管理に関する条例（平成14年福井県条例第5号）および福井県文書館の設置および管理に関する条例施行規則（平成15年福井県規則第3号）の規定に基づき、福井県文書館（以下「文書館」という。）における県に関する歴史的な資料として重要な公文書、古文書その他の記録（以下「文書等」という。）の収集および保存に関し必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 文書規程等 県の機関（知事、議会、教育委員会、選挙管理委員会、人事委員会、監査委員、労働委員会、収用委員会、海区漁業調整委員会、内水面漁場管理委員会、地方公営企業の管理者および警察本部長をいう。以下同じ。）が当該機関の文書を管理するために定める規程等をいう。
- (2) 公文書 職員が職務上作成し、または取得した文書、図画および電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他の知覚によっては認識することができない方式で作られた記録をいう。）であって、県の機関から文書館に移管されたものをいう。
- (3) 古文書その他の記録 文書等のうち公文書以外の記録をいう。

(公文書の指定および移管)

第3条 文書館長（以下「館長」という。）は、公文書の移管を受けるに当たり、あらかじめ、文書規程等に定める保存文書または管理確認電磁的記録等（以下「保存文書等」という。）であって保存年限が到来するもののうち歴史的価値を考慮して指定し、その結果を情報公開・法制課長その他当該保存文書等の移管決定の権限を有する者（以下、本条において「移管決定権者」という。）に通知するものとする。

2 館長は、移管決定権者から提供された有用な情報および別表第1に定める公文書選別収集基準により、公文書を選別し、指定するものとする。

(古文書その他の記録の選別および収集)

第4条 館長は、別表第2に定める古文書その他の記録選別収集基準により、古文書その他の記録を選別し、および収集するものとする。

2 館長は、古文書その他の記録を収集するに当たっては、原則として、マイクロフィルム撮影等の方法による複製資料を収集するものとする。

3 前項の規定にかかわらず、散逸または消滅のおそれがあるものは、寄贈、寄託その他の方法により原本を収集することができる。

(文書等の保存、整理等)

第5条 館長は、収集した文書等について、次に掲げる事項に留意し、書庫で適切に保存す

るものとする。

- (1) 館長が特に必要と認める場合を除き、文書館の職員以外の者を書庫に立ち入らせないこと。
  - (2) 常に書庫内の通気および防湿に注意し、文書等の損傷の防止に努めること。
  - (3) 書庫内において、喫煙、火気の使用その他文書等に有害な行為をさせないこと。
- 2 館長は、収集した文書等について、文書等の管理および利用の便宜を図るための目録を作成するものとする。
  - 3 館長は、収集した文書等のうち紙質等の劣化、利用頻度の高さその他の理由により原本を利用させることが適当でないものについては、マイクロフィルム撮影等により複製資料を作成するものとする。
  - 4 館長は、収集した文書等に個人情報が含まれているときは、福井県個人情報保護条例(平成14年福井県条例第6号)の趣旨を尊重し、当該個人情報が適正に保護されるようその取り扱いに注意するものとする。

(不要文書の廃棄)

第6条 館長は、収集した文書等のうち、保存する必要がないと判断したものについて、館長が命ずる職員を立ち合わせて焼却、溶解、裁断その他確実に廃棄することができると思われる方法により廃棄するものとする。

(委任)

第7条 この要綱に定めるもののほか、文書等の収集および保存に関し必要な事項は、館長が別に定める。

別表第1（第3条関係）

公文書選別収集基準

収集する公文書は、次に掲げる保存文書等のうち歴史的資料として価値が生ずると認められるものとする。

- 1 条例、規則、訓令、通達その他の例規に関する文書
- 2 県議会の審議経過および結果に関する文書
- 3 県政の総合的な計画および施策ならびに重要な事業の計画および実施に関する文書
- 4 許可、認可、免許、承認等の行政処分に関する文書
- 5 委員会、審議会その他重要な会議の審議経過および結果に関する文書
- 6 請願、陳情、要望等に関する文書
- 7 訴訟、審査請求、異議申立てその他の争訟に関する文書
- 8 組織、人事、表彰等に関する文書
- 9 予算、補助金、県有財産、契約その他の財務に関する文書
- 10 市町村の行財政ならびに廃置分合および行政区画に関する文書
- 11 選挙に関する文書
- 12 統計、調査、研究等に関する文書のうち重要な事項に係るもの
- 13 主要な儀式、行事、事件、災害等に関する文書
- 14 史跡、文化財その他の文化的遺産に関する文書
- 15 その他館長が歴史的資料として重要と認める文書

別表第2（第4条関係）

古文書その他の記録選別収集基準

第1 収集する古文書は、次に掲げる文書のうち県の歴史を解明する上で重要なものとする。

- 1 古代および中世の文書
- 2 近世に関する武家および寺社に関する文書
- 3 近世に関する村および町ならびに家に関する文書で次に掲げるもの
  - (1) 土地、貢租、水利、普請、交通等に関するもの
  - (2) 産業、教育、文化、信仰等に関するもの
- 4 近代以降の文書で政治、社会、教育、産業等に関するもの

第2 収集する古文書以外の記録（行政刊行物、図書その他の資料をいう。）は、次に掲げる記録のうち県の歴史を解明する上で重要なものとする。

- (1) 国、地方公共団体等が作成した福井県の行政に関するもの
- (2) 福井県域の歴史、地誌、社会、経済、文化等に関するもの
- (3) 統計、資料集等で文書等の内容を理解する上で参考となるもの

## 6 福井県文書館文書等利用要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、福井県文書館の設置および管理に関する条例（平成14年福井県条例第5号。以下「条例」という。）および福井県文書館の設置および管理に関する条例施行規則（平成15年福井県規則第3号。以下「規則」という。）の規程に基づき、福井県文書館（以下「文書館」という。）が保存する県に関する歴史的な資料として重要な公文書、古文書その他の記録（以下「文書等」という。）の利用に関し必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 公文書 職員が職務上作成し、または取得した文書、図画および電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によっては認識することができない方式で作られた記録をいう。）であって、県の機関から文書館に引き渡されたものをいう。
- (2) 古文書その他の記録 文書等のうち公文書以外の記録をいう。

(目録の備付け)

第3条 文書館長（以下「館長」という。）は、文書等を検索するための目録を文書館閲覧室（以下「閲覧室」という。）その他必要な場所に常時備えるものとする。

- 2 前項の目録は、公文書については簿冊目録、古文書その他の記録については所蔵者情報目録および資料目録とする。

(文書等の閲覧)

第4条 文書等の閲覧は、原則として、公文書にあつては原本により、古文書その他の記録にあつては複製資料によりするものとする。

- 2 公文書のうち劣化等保存上の理由から原本を閲覧に供することが適当でないと館長が認めるものについては、前項の規定にかかわらず、複製資料により閲覧に供することができる。

(公文書および複製資料の閲覧の申込み)

第5条 公文書および複製資料の閲覧の申込みは、必要事項を記入した閲覧・複写申込書（様式第3号）を提出してするものとする。

- 2 公文書の閲覧は、申込み1回につき10冊以内とする。
- 3 公文書の閲覧の期日は、原則として閲覧・複写申込書の提出があつた日から起算して15日以内に定めるものとする。ただし、閲覧しようとする公文書の利用に係る審査が終了していない場合、大量である場合、業務が集中した場合等は、別途閲覧の期日を定めることができる。
- 4 前項において閲覧期日を定めた場合は、閲覧申込をした者に電話等によりあらかじめ知らせるものとする。

(古文書その他の記録の原本の閲覧申込み)

第6条 古文書その他の記録の原本の閲覧の申込みは、必要事項を記入した古文書等原本閲覧・撮影申込書(様式第7号)を提出してするものとする。

- 2 古文書等原本閲覧・撮影申込書の提出は、原則として閲覧を希望する日から起算して10日前までに行うものとする。
- 3 館長は、前項の承認をしたときは、申請者に対して、古文書等原本閲覧・撮影承認書(様式第8号)を交付するものとする。

(文書等の閲覧の場所)

第7条 文書等の閲覧は、閲覧室内において行わなければならない。

- 2 閲覧室内においては、次に掲げる事項を遵守しなければならない。
  - (1) 閲覧または筆記に要するもの(パーソナルコンピュータ、タブレットその他の電子計算機を含む。)以外の携帯品は、原則として、持ちこまないこと。
  - (2) 文書等を損傷、汚損または破損することのないよう丁寧に扱うこと。
  - (3) 閲覧室内の他人の迷惑になる行為または安全を害する行為をしないこと。
  - (4) 喫煙および飲食をしないこと。
  - (5) その他文書館長が必要と認めること。

(文書等の返納)

第8条 文書等の閲覧を終えた者は、速やかに、閲覧受付に文書等を返納し、職員の確認を受けなければならない。

(文書等の貸出し)

第9条 文書等の貸出しは、行わないものとする。ただし、館長が公益上特に必要と認めたときは、この限りでない。

(文書等の写しの依頼)

第10条 文書等の写しの依頼は、必要事項を記入した閲覧・複写申込書を閲覧受付に提出してするものとする。

- 2 文書等の写しに係る手数料は、閲覧受付において納付するものとする。

(文書等の掲載、放映等)

第11条 文書等(文書館がオープンデータとして公開するデジタル画像等を除く。以下、この条について同じ。)の全部または一部の出版物、番組等への掲載、放映等を行おうとする者は、文書等掲載・放映等申込書(様式第4号)を館長に提出するものとする。ただし、文書館所蔵以外の文書等について掲載、放映等を行うときは、所蔵者から了解を得て、その承諾書を併せて提出するものとする。

- 2 館長は、前項の承認をしたときは、申請者に対して、文書等掲載・放映等承認書(様式第5号)を交付するものとする。

(利用相談)

第12条 文書館は、利用者に対して次に掲げる相談を行う。

- (1) 文書等の検索に関する相談
- (2) 文書等の内容に関する相談

2 前項の規定にかかわらず、文書館は、次に掲げる場合には相談を行わないことができる。

- (1) 文書等の鑑定、文書等の解読または翻訳、法律相談、学習課題の回答その他文書館の業務として対応することが適当でない認められる場合
- (2) 回答に著しく費用または時間を要することが明らかである場合その他文書館の業務の遂行に著しい支障を及ぼすおそれがある場合

(展示)

第13条 文書館は、閲覧室内の展示コーナーその他適切な展示設備において文書等の展示を行うものとする。

(委任)

第14条 この要綱に定めるもののほか、文書等の利用に関し必要な事項は、館長が別に定める。

## 7 福井県文書館が保存する文書等の一般の利用に関する要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、福井県文書館の設置および管理に関する条例施行規則（平成15年福井県規則第3号。以下「規則」という。）第11条の規定に基づき、規則第4条の規定による文書等の一般の利用に関し必要な事項を定めるものとする。

(文書等の利用に関する基準)

第2条 文書等の一般の利用は、福井県情報公開条例（平成12年福井県条例第4号）に基づく公文書の公開の例によるものとする。

2 前項の規定にかかわらず、規則第4条第4号に規定する文書等（その作成または取得の日の属する年度の翌年度の4月1日から起算して30年を経過しないものを除く。）は、別表左欄に掲げる当該文書等に記録されている個人に関する情報の性質に応じ、それぞれ当該右欄に掲げる期間を経過するまでの間は、一般の利用に供しないものとする。

(利用制限の解除)

第3条 文書館長は、一般の利用を制限した文書等がその理由に該当しなくなった場合または当該文書等に記録されている情報の内容、記録された当時の状況、利用の目的等を総合的に勘案し、当該利用の制限を解除することが適当であると認める場合は、速やかに当該文書等を一般の利用に供するよう努めるものとする。

別表（第2条関係）

文書等に記録されている 個人に関する情報の性質	該当する可能性がある 情報の類型の例	利用を制限する 期間
	個人の秘密であって、当該文書等を利用に供することにより、当該個人の権利利益を不当に害するおそれがあるもの	
個人の重大な秘密であって、当該文書等を利用に供することにより、当該個人の権利利益を不当に害するおそれがあるもの	1 国籍、人種、民族等 2 家族、親族、婚姻の有無等 3 信仰、思想等 4 伝染性の疾病、身体の障害 その他の健康状態等	80年
個人の特に重大な秘密であって、当該文書等を利用に供することにより、当該個人およびその遺族の権利利益を不当に害するおそれがあるもの	1 門地 2 遺伝性の疾病、精神の障害 その他の健康状態等 3 犯罪歴、補導歴等	80年以上

#### 備 考

- 1 該当する可能性がある情報の種類の例は、一般的な情報の類型を示したものであって、文書等に記録されている情報に関するこの表の適用に当たっては、当該情報の性質、当該情報が記録された当時の状況等を総合的に勘案して個別に判断するものとする。
- 2 利用を制限する期間は、その作成または取得の日の属する年度の翌年度の4月1日から起算するものとする。

## 8 「デジタルアーカイブ福井」参加要項

福井県文書館（以下「当館」という。）が運営するデジタルアーカイブ福井（以下「DA福井」という。）の参加要項を以下に定める。

### （参加資格）

第1 参加資格は、福井県内にある博物館、資料館、図書館、文学館等の公的な機関（以下「参加機関」という。）とする。

### （責任の所在）

第2 DA福井でのデジタルデータの公開は、参加機関がそれぞれの責任において行い、当館はいかなる責任も負わない。なお、その責任の所在は、DA福井の画面上で「管理セッション」として参加機関名を表示することでこれに代える。

### （登録対象）

第3 登録対象は、参加機関が所蔵する記録資料や地域資料とする。ただし、寄託資料や自治体史編さん資料、自治体の刊行物等であっても、ウェブ公開等に係る権利処理が完了していれば対象にすることができる。

### （データ種別）

第4 登録するデジタルデータの種別は以下の4種とし、動画ファイルと音声ファイルの登録は認めない。

- (1) 目録情報 フォーマットは当館が定める様式（E x c e l、C S V）に準拠したものとする。
- (2) 画像 ファイル形式はJ P E GまたはT I F Fとし、ファイルサイズの上限は2 G Bとする。画素数は特に定めないが、画面上で文字判読が可能な程度であることが望ましい。また、カラーチャートやターゲット類は必須とはしないが、機関名や資料番号等を判別できることが望ましい。
- (3) P D F 分割されたものではなく、1ファイルにまとめたもので、テキスト認識できることが望ましい。
- (4) その他 テキストファイルなど。

なお、(2)～(4)の実データがない場合であっても、(1)の目録情報（メタデータ）のみの登録も可能とする。

### （登録方式）

第5 登録は、以下のいずれかの方式によって行う。また、いずれの方式であっても、新規登録時には、その都度「資料登録申込書」（様式第1号）を当館に提出しなければならない。ただし、登録件数に変更が生じない軽微な修正は提出を不要とする。

- (1) 代行方式 各機関で作成したデジタルデータを当館に送付し、当館が代行して登録するもので、これを基本方式とする。

- (2) 直接方式 参加機関がシステムに直接アクセスして登録する方式で、当館が特別に認める参加機関のみにライセンス付与等を行う。

(権利等)

第6 登録に係る権利等については、以下の通りとする。

- (1) 目録情報の著作権は、他機関との連携を念頭にクリエイティブコモンズライセンス「CC0 (いかなる権利も保有しない)」で公開する。なお、DA福井全体の表記の統一を図るなどの目的で、記載情報の一部を当館が参加機関の承諾なしに変更することがある。
- (2) 画像は、撮影対象資料の著作権の保護期間が満了したもの、または著作権に係る権利処理が完了したものなど、ウェブ公開が可能なものとする。
- (3) 画像の二次利用については、利活用推進を念頭にオープンデータとすることが望ましい。二次利用にあたって許諾を必要とする場合には、DA福井の画面上でこの旨を明示し、これに係る事務手続等は参加機関が行う。なお、平面的な資料を真上から撮影した画像には新たな著作権は発生しないため、参加機関は公開画像の著作権の保有は主張できない。
- (4) PDFは、著作権の保護期間が満了したもの、著作権に係る権利処理が完了したもの、または地方公共団体の機関等が一般に周知させることを目的として作成したものなど、ウェブ公開が可能なものとする。
- (5) ウェブ公開における特性を考慮し、プライバシー等の人権には十分配慮して公開しなければならない。

(連携)

第7 DA福井は、他機関等が運営する以下の検索サービスやプラットフォームと連携しているため、当館は参加機関の承諾なしにそれらの機関等に目録情報の提供等を行う。

- (1) 国立国会図書館サーチ (NDLサーチ) 同館が運営する検索サービスで、APIによるシステム連携により目録情報が提供される。
- (2) ジャパンサーチ 国が運営するプラットフォームで、NDLサーチをつなぎ役として連携される。
- (3) 国立公文書館「他機関との横断検索」 同館が運用する横断検索サービスでAPIによるシステム連携により目録情報が提供される。

なお、国立歴史民俗博物館等が運営するプロジェクト「みんなで翻刻」については、連携を希望する参加機関が当館に申出を行い、当館からプロジェクト運営者に依頼して行う。

(正確性の維持)

第8 DA福井全体の品質保持のため、参加機関は登録データの正確性の維持に努め、誤りが見つかった際には速やかに修正を行わなければならない。

(問合せの対応)

第9 登録した目録情報、画像、PDF等のデジタルデータに関する問合せについては、参加機関が各自で対応するものとする。

(データの保存)

第10 作成した目録情報、画像、PDF等のデジタルデータの原データは、参加機関が各自で保存・管理を行うものとする。

(担当者の配置)

第11 参加機関はDA福井の担当者を置き、変更があった場合は、速やかに当館に報告しなければならない。

(仕様の変更)

第12 DA福井のシステムは、当館の運営方針に従い、事前に告知することなく仕様を変更することがある。その場合、参加機関には変更後に報告する。

(要項の修正)

第13 本要項に修正が生じた場合は、当館から参加機関に修正版を送付する。

# 利 用 案 内

(令和7年4月1日現在)

## 1 開館時間

午前9時から午後5時まで

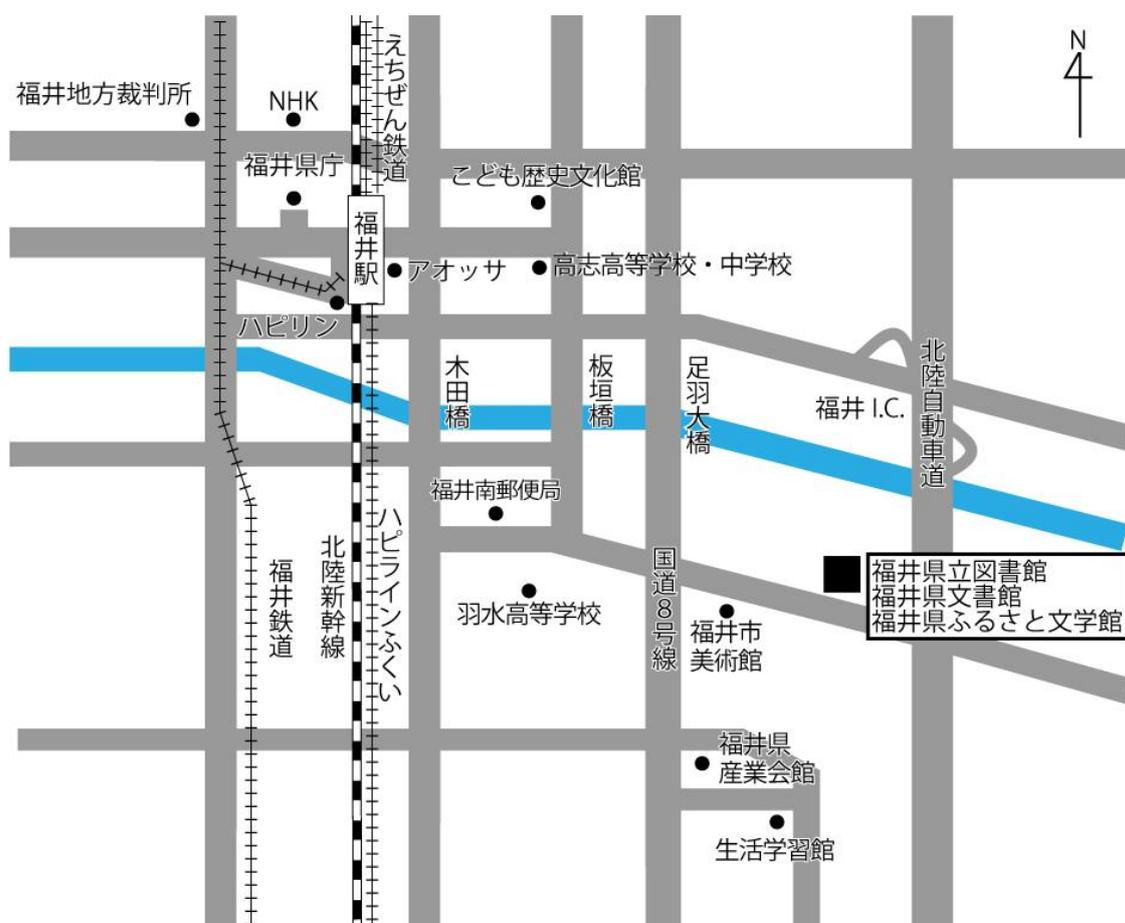
## 2 休館日

- ・月曜日（祝日を除く）
- ・国民の祝日の翌日（土、日、祝日を除く）
- ・年末年始（12月29日～1月3日）
- ・文書等点検期間（年間10日以内）
- ・清掃整理日（12月以外の第4木曜日、祝日の場合は翌日）  
※上記の休館日は変更となる場合があります。

## 3 交通の案内（フレンドリーバス）

- ・運行日 休館日を除く毎日
- ・のりば 福井駅東口のりば（【生活学習館先回り】と【こども歴史文化館先回り】の2ルートがあります。）
- ・経 路 ※ **乗**は乗車のみ、**降**は降車のみ可能です。  
**【生活学習館先回り】**  
福井駅東口～木田公民館口 **乗**～木田町 **乗**～羽水高校前 **乗**～生活学習館～県立図書館（県文書館）～福井市美術館～こども歴史文化館～高志中・高前 **降**～旭公民館前 **降**～福井駅東口  
**【こども歴史文化館先回り】**  
福井駅東口～旭公民館前 **乗**～高志中・高前 **乗**～こども歴史文化館～福井市美術館～県立図書館（県文書館）～生活学習館～羽水高校前 **降**～木田町 **降**～木田公民館口 **降**～福井駅東口
- ・運行時間 **【生活学習館先回り】**  
福井駅東口のりば発  
平 日 9：30、11：30、13：30、15：30  
土日祝 9：30、11：30、13：30、15：30  
**【こども歴史文化館先回り】**  
福井駅東口のりば発  
平 日 10：30、12：30、14：30、16：30  
土日祝 10：30、12：30、14：30
- ・料 金 無料





福井県文書館年報 第22号  
(令和6年度事業実績)

---

令和7年7月31日発行

編集・発行 福井県文書館

〒918-8113 福井県福井市下馬町 51-11

TEL 0776-33-8890

FAX 0776-33-8891

URL <https://www.library-archives.pref.fukui.lg.jp>

E-mail [bunshokan@pref.fukui.lg.jp](mailto:bunshokan@pref.fukui.lg.jp)

---



**地味にすごい、福井**  
"JIMI NI SUGOI" FUKUI

25.07.55030